



# 小学校3年

教科	活用場面	番号・活用シート名	領域番号	基になった活用シート名	市町村	学校
国語	授業	<a href="#">①質問しようずになろう</a>	話聞5	質問しようずになろう	高槻市	北清水小学校
国語	授業	<a href="#">②お世話になった方へのお礼の手紙を書いてみよう</a>	書9	お礼の手紙を書いてみよう	枚方市	菅原小学校
国語	授業	<a href="#">③お話を聞いて大切なことをメモしよう</a>	話聞8	お話を聞いて大切なことをメモしよう	八尾市	桂小学校
国語	授業	<a href="#">④物語を作ってみよう～出来事・事件を入れて～</a>	書2③	物語を作ってみよう	池田市	北豊島小学校
国語	授業 家庭学習	<a href="#">⑤くわしく書いて伝えよう</a>	書5	くわしく書いて伝えよう	池田市	緑丘小学校
国語	授業 家庭学習	<a href="#">⑥自分のことをみんなにしょうかいしよう!</a>	書8	自己しょうかい新聞	能勢町	能勢小学校
国語	授業	<a href="#">⑦自分の意見とみんなの意見をくらべよう</a>	話聞9	自分の意見とみんなの意見をくらべよう	豊能町	東能勢小学校
国語	朝学習	<a href="#">⑧主語と述語をみつけよう</a>	言2	主語と述語をみつけよう	高槻市	竹の内小学校
国語	授業	<a href="#">⑨お話を一文で表現しよう</a>	読9	お話を一文で表現しよう	守口市	梶小学校
国語	授業	<a href="#">⑩俳句に親しむ</a>	言4①	俳句に親しむ	寝屋川市	堀溝小学校
国語	授業	<a href="#">⑪123フェスタの話し合いをすすめよう</a>	話聞10	よりよい話し合いをしよう	八尾市	桂小学校
国語	授業	<a href="#">⑫くわしく書いて伝えよう</a>	書5	くわしく書いて伝えよう	八尾市	志紀小学校
国語	朝学習	<a href="#">⑬げんこうようしのつかいかた</a>	書3	げんこうようしのつかいかた	河内長野市	高向小学校
国語	授業	<a href="#">⑭今日遊んだこと、教えるよ!</a>	書7	今日学んだこと、教えるよ!	松原市	中央小学校
国語 総合	授業	<a href="#">⑮お礼の手紙を書いてみよう</a>	書9	お礼の手紙を書いてみよう	大阪狭山市	南第二小学校
国語	授業	<a href="#">⑯買いたくなる広告</a>	書10	買いたくなる広告を作ろう!	貝塚市	中央小学校
国語	授業	<a href="#">⑰物語を作ってみよう</a>	書2③	物語を作ってみよう	貝塚市	東小学校
国語	授業	<a href="#">⑱あらすじを書こう</a>	読4	おはなしをまとめよう	貝塚市	東山小学校
国語	授業	<a href="#">⑲じゅんじょよく書こう</a>	書2②	じゅんじょよく書こう	泉佐野市	上之郷小学校
国語	朝学習	<a href="#">⑳接続語(つなぎ言葉)を使おう。</a>	読7①	接続後(つなぎ言葉)を使おう	熊取町	南小学校
国語	朝学習	<a href="#">㉑げんこうようしのつかいかた</a>	書3	げんこうようしのつかいかた	和泉市	南松尾はつがの学園
国語	授業	<a href="#">㉒その生き物が好きなわけ</a>	話聞7	その生き物が好きなわけ	岸和田市	大芝小学校
国語	授業	<a href="#">㉓わたしは作家さん</a>	書6	わたしは作家さん	阪南市	桃の木台小学校

# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【高槻市立北清水小学校】

活用シート名	①質問しようずになろう			基になった活用シート名	話聞5 質問しようずになろう
学年	小学校3年	教科	国語	時期	5月
活用場面	授業（展開）			配当時間	30分

**目標** 話の中心に気をつけて聞き、質問をしよう。

<p><b>活用シート</b></p> <p>工夫した点</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●導入として、「NHK for School」の番組を視聴し、質問することの大切さとコツを学んだ。</li> <li>●展開部分ではワークシートを使用し、友だちの好きなことや得意なことについて話を聞いた後に、「なぜ」や「いつ」「どこで」「だれが（と）」「何を」「どのように」などの言葉を使って質問をするという活動を行った。</li> </ul>
----------------------------------	--	---

**成果や改善点**

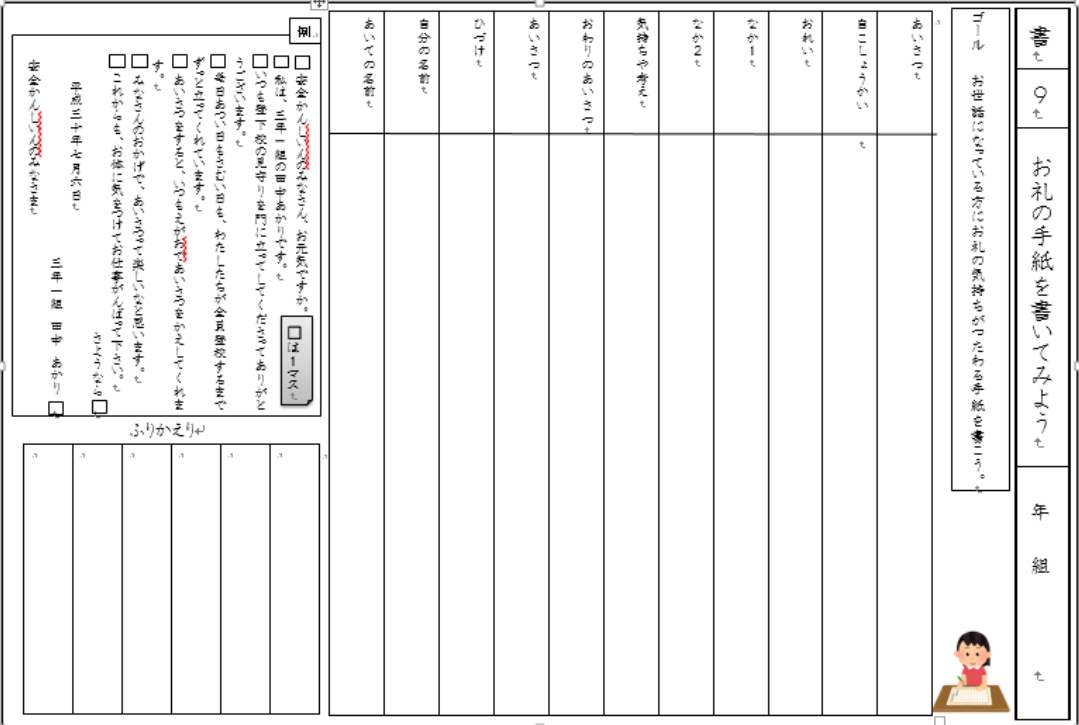
- 活用シートは、質問をするという「めあて」に沿って簡潔につくられているので、子どもたちが「めあて」をはっきりとをもって取り組むことができた。
- 「なぜ」のほかに、「いつ」「どこで」「だれが」「何を」「どのように」のどれか一つを使って、全員が質問できた。

**子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）**

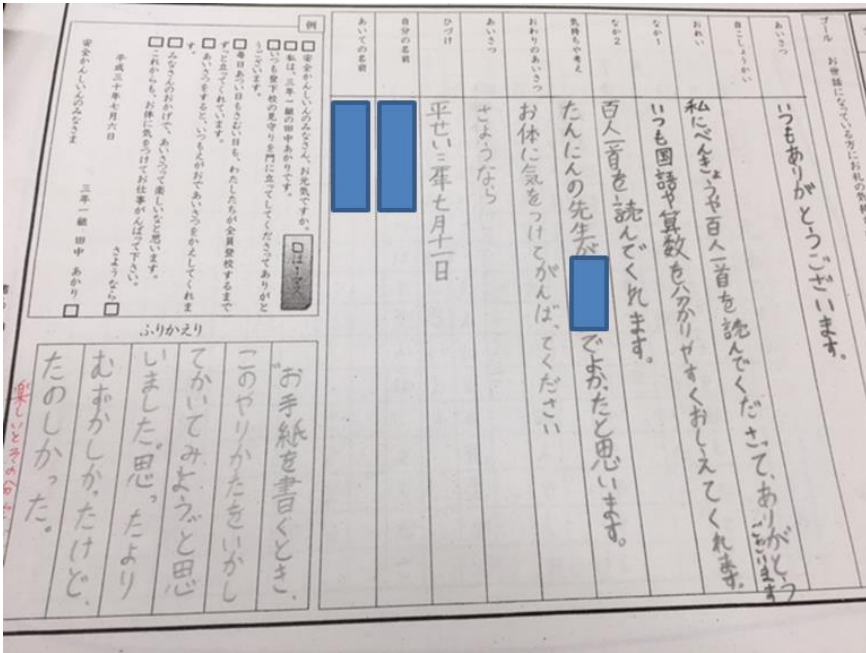
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●児童の振り返り</li> <li>「質問のしかたがわからなかったけれど、なぜ？を使うとうまくできた。」</li> <li>「質問をするのが恥ずかしかったけれどうまくできたので、ほかの授業でも質問したい。」</li> <li>「質問は大事だということが分かった。質問は新しいことを知る一歩なんだと分かった。」</li> </ul>
--	--

# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

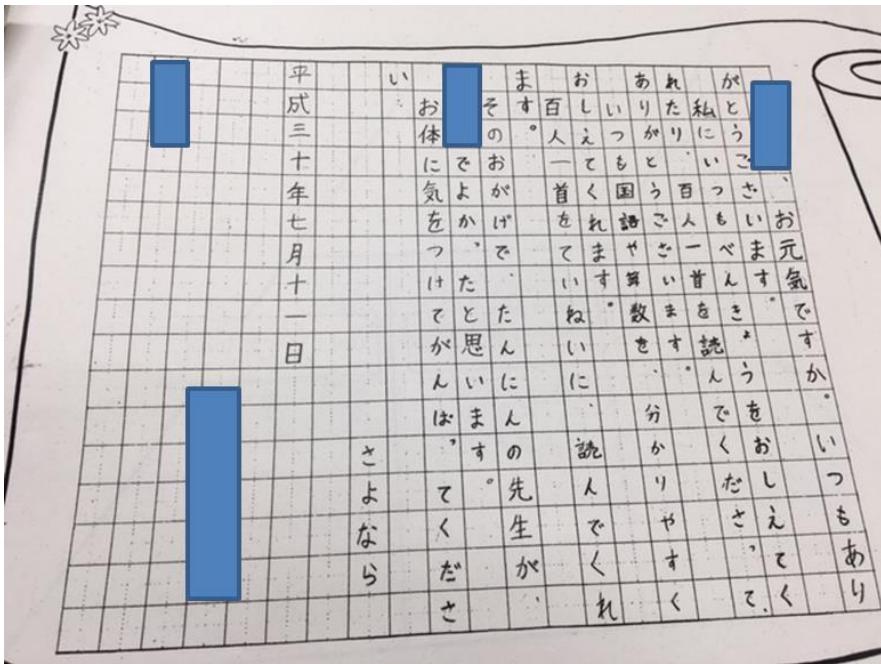
【枚方市立菅原小学校】

<b>活用シート名</b>	②お世話になった方へのお礼の手紙を書いてみよう			<b>基になった活用シート名</b>	書9 お礼の手紙を書いてみよう
<b>学年</b>	小学校3年	<b>教科</b>	国語	<b>時期</b>	7月
<b>活用場面</b>	授業(展開)			<b>配当時間</b>	25分
<b>目標</b>	お世話になっている方にお礼の気持ちが伝わる手紙を書くことができる。				
<b>活用シート 工夫した点</b>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1; padding-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●直接文章を書き込むのではなく、手紙は相手に渡すようにするため、構成を書き込むシートに仕上げた。</li> <li>●教科書にあるものは、見学のお礼だったが、実態に合わせ、学校でお世話になっている方に書くことにし、例もそれに合わせた。</li> </ul> </div> </div>				
<b>成果や改善点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●構成に分けているため、段落分けなどがわかりやすくなった。</li> <li>●そのまま清書の用紙に書き込むことができるため、指導がしやすくなった。</li> <li>●はじめのあいさつや、終わりのあいさつなどを選択できるように、例をいくつかあげておけば、より書きやすかった。</li> </ul>				

子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真 等）



- それぞれに書きたい相手を選んだが、書く部分が書かれているので、説明しやすく、書く場所を間違えたり、書きもれたりする子どもはいなかった。
- 文章化するときには、そのまま書き写していただけだったので、段落分けもスムーズにできた。



# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【八尾市立桂小学校】

活用シート名	③お話を聞いて大切なことをメモしよう			基になった活用シート名	話間8 お話を聞いて大切なことをメモしよう
学年	小学校3年	教科	国語	時期	6月
活用場面	授業			配当時間	45分

## 目標

登場人物や出来事をメモしながら、聞くことができる。  
メモを見て、お話の説明ができる。

## 活用シート

## 工夫した点

話間 8	お話を聞いて大切なことをメモしよう	年 組
めあて たのきゅうのお話を聞いて、大事なことを短い言葉でメモしよう。 活用シートを、点線(――)で、折りましよう。 ○先生のお話を聞いて、「聞き取りメモ」らんに重要だと思うことをかき書きして書きましよう。 ○聞き取りメモをもとに、となりの人と「たのきゅう」を確認しましよう。		
ふりかえり	【感想】	【お話の説明】
・たのきゅうのお話を説明できた。 ・たのきゅうのお話を聞いて、大事なことをメモすることができた。( )		

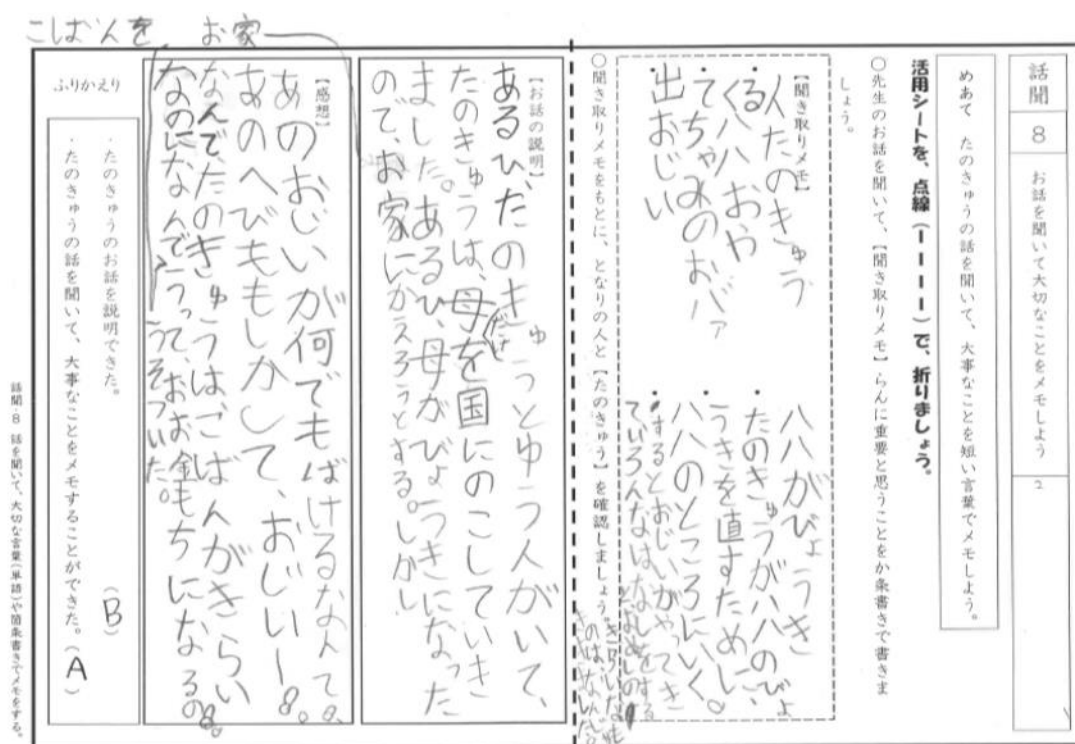
## ●活用方法

- ①CDを用いて物語「たのきゅう」を聞き、登場人物や出来事など大事な言葉をメモする。
- ②メモを見て、「たのきゅう」の話の確認をクラスでする。
- ③「たのきゅう」のお話を聞いて感想を書く。

## 成果や改善点

- 部分的ではあるが、メモをすることで、イメージしながら聞くことができていた。登場人物や出来事、会話の内容等、メモすることができていた。
- メモをすることについては、全員がふりかえりでAをつけることができた。友だちとメモを見ながら意見を交流できた。
- 自分のメモだけで、話の内容を説明することは、難しい様子だった。
- メモをとることに意欲的ではあるが、短い言葉で書いていないところも見られた。

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）

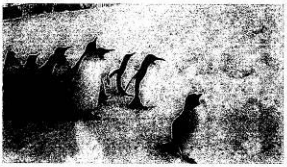


# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【池田市立北豊島小学校】

<b>活用シート名</b>	④物語を作ってみよう ～出来事・事件を入れて～			<b>基になった活用シート名</b>	書2③ 物語を作ってみよう
<b>学年</b>	小学校3年	<b>教科</b>	国語	<b>時期</b>	11月下旬
<b>活用場面</b>	授業（単元の導入）			<b>配当時間</b>	3
<b>目標</b>	組み立てにそって 物語を書こう				
<b>活用シート工夫した点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1枚の写真のみから物語全体を想像させる</li> <li>● 「登場人物の設定」「出来事・事件」を書かせるようにしている</li> <li>● 「初め・中・終わり」の構成を意識して作成した。</li> </ul>				
<b>成果や改善点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「登場人物」「出来事・事件」を意識して書くことができた。</li> <li>● 「初め・中・終わり」の構成を分けて考えることができた。</li> <li>● 意欲的に取り組み、長い文章を書くことができた。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）



④ ③ ② ①

ペンルン

二人で遊んでいた

帰り道がわからなくなった


二人は家に帰れた

「はじめに……」と、子どもが何をいっているのか、順序よく書く。

ペンルンとペンの名前をいって、何が起きたか、順序よく書く。

① 主人公の名前と性格を考えよう。② ペンルンたちは、今、何をしていますか。③ どんな出来事(事件)が起こりますか。④ 最後にはどうなるか、順序よく書く。

それぞれそうそうして短い文章を書きましょう。



④ ③ ② ①

名前ペン 性格勇気

魚を深めていた。

魚をおいていた。

目取後ははん人か。

「はじめに……」と、子どもが何をいっているのか、順序よく書く。

ペンルンとペンの名前をいって、何が起きたか、順序よく書く。

① 主人公の名前と性格を考えよう。② ペンルンたちは、今、何をしていますか。③ どんな出来事(事件)が起こりますか。④ 最後にはどうなるか、順序よく書く。

それぞれそうそうして短い文章を書きましょう。

# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【池田市立緑丘小学校】

<p><b>活用シート名</b></p>	<p>⑤くわしく書いて伝えよう</p>			<p><b>基になった活用シート名</b></p>	<p>書5 くわしく書いて伝えよう</p>
<p><b>学年</b></p>	<p>小学校3年</p>	<p><b>教科</b></p>	<p>国語</p>	<p><b>時期</b></p>	<p>11月・12月</p>
<p><b>活用場面</b></p>	<p>授業（及び宿題）</p>			<p><b>配当時間</b></p>	<p>2時間</p>
<p><b>目標</b></p>	<p>「六何」を明確にして、伝えたいことをくわしく書く</p>				
<p><b>活用シート</b></p> <p><b>工夫した点</b></p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="441 801 1071 1246"> </div> <div data-bbox="1092 801 2016 1098"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●国語の学習で、修飾語の学習を行うのに合わせて取り組んだ。</li> <li>●2回同じプリントに取り組んだ。</li> <li>●修飾語の学習中と学習後に取り組み、学習による変容や学習理解の把握に用いた。</li> </ul> </div> </div>				
<p><b>成果や改善点</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●六何の原則を意識できるようになった。日記や作文でも用いる児童も現れた。</li> <li>●2度取り組むことで、変容や学習定着の把握が可能となった。</li> <li>●このプリントだけでなく、このプリントを通していかに普段の書く活動で意識させるかが重要。その為には、期間をあけてさらに複数回取り組むこともできるかも知れない。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）

ふりかえり  
自分の伝えたいことをくわしく書くことができました。

二 自分の伝えたいことをくわしく書くことができました。

い (夏休み) 夏休み、おばあちゃんちでみました。ぎんぎんを作りました。

だれが (みんな) だれかといつとおじいちゃんに食べたいといふた。

何を (ギンギン) 何を (ギンギン) どのように作りましたか。

どのように作りましたか。

「さきこのつた方」  
「家で」  
「お母さんと弟と」  
「おじいちゃん」  
「おばあちゃん」

「お母さんと弟と」  
「おじいちゃん」  
「おばあちゃん」

「お母さんと弟と」  
「おじいちゃん」  
「おばあちゃん」

「お母さんと弟と」  
「おじいちゃん」  
「おばあちゃん」

同一児童の2回目

ふりかえり  
自分の伝えたいことをくわしく書くことができました。

二 自分の伝えたいことをくわしく書くことができました。

い (その日の夜) その日の夜、家でわたしの体のままか。

だれが (前かみ少し長くなつた) 前かみ少し長くなつたから切りました。

何を (髪を) 髪を (髪を) どのように切りましたか。

どのように切りましたか。

「さきこのつた方」  
「家で」  
「お母さんと弟と」  
「おじいちゃん」  
「おばあちゃん」

「お母さんと弟と」  
「おじいちゃん」  
「おばあちゃん」

「お母さんと弟と」  
「おじいちゃん」  
「おばあちゃん」

「お母さんと弟と」  
「おじいちゃん」  
「おばあちゃん」

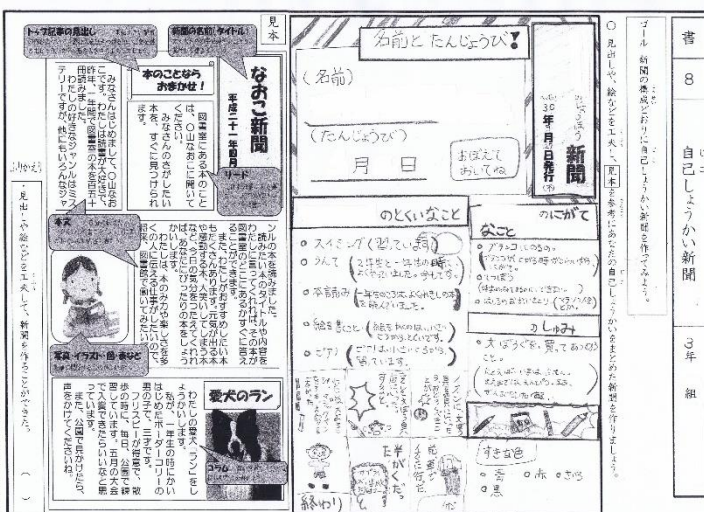
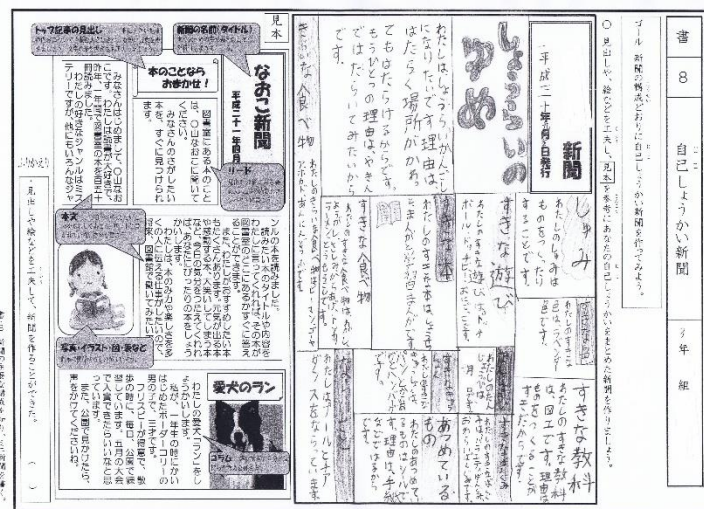
1回目

# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【能勢町立能勢小学校】

活用シート名	⑥自分のことをみんなにしょうかいしよう！			基になった活用シート名	書8 自己しょうかい新聞
学年	小学校3年	教科	国語	時期	9月
活用場面	授業（発展）+家庭学習			配当時間	45分+α
目標	新聞の構成（見本）をもとにして、わかりやすく自分のことをしょうかいしよう。				
活用シート 工夫した点	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●単元『見てきたことを新聞にまとめよう』の学習後、発展としてこのワークシートを取り入れた。単元の流れの中でうまく活用できるように時期を工夫した。</li> <li>●文字ばかりにならないようにイラストや図、絵を取り入れるように声をかけた。</li> <li>●「自分だったら、友だちのどんなことが知りたい？」ということ意識させ、記事を作成させた。</li> </ul>				
成果や改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●見学カード・記事の作成・わりつけ等を学習後、授業では班で壁新聞を作成した。その後、個人でこのワークシートを使っでの発展学習となったので、新聞づくりのまとめとしてうまく活用できた。単元の流れの中で活用できたので、上手に新聞づくりしている児童が多かった。</li> <li>●全体で交流することで、仲間づくりにもつなげることができた。</li> <li>●意欲的に取り組もうとする児童が多かった分、1時間で作成しきることができなかった。こだわって作る児童は時間が多くかかってしまっていた。配当時間に工夫が必要だと感じた。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）





# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【豊能町立東能勢小学校】

<b>活用シート名</b>	⑦自分の意見とみんなの意見をくらべよう			<b>基になった活用シート名</b>	話聞9 自分の意見とみんなの意見をくらべよう
<b>学年</b>	小学校3年	<b>教科</b>	国語	<b>時期</b>	11月
<b>活用場面</b>	授業（展開）			<b>配当時間</b>	45分

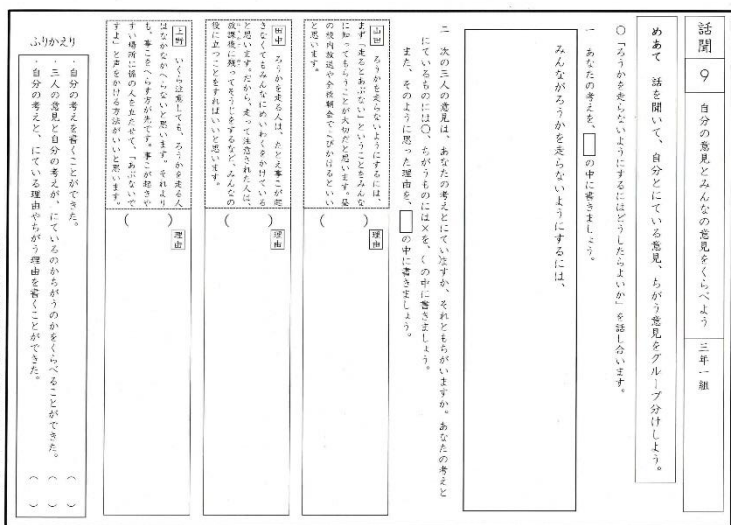
**目標** 話を聞いて、自分と似ている意見、違う意見をグループ分けすることができる。

**活用シート**

**工夫した点**

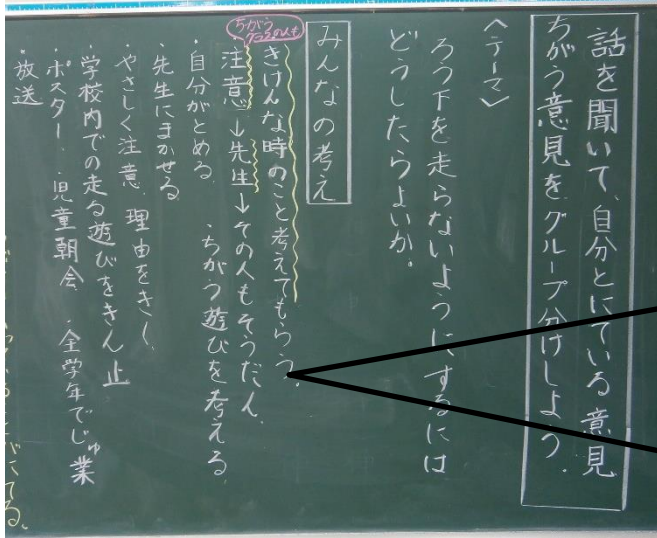
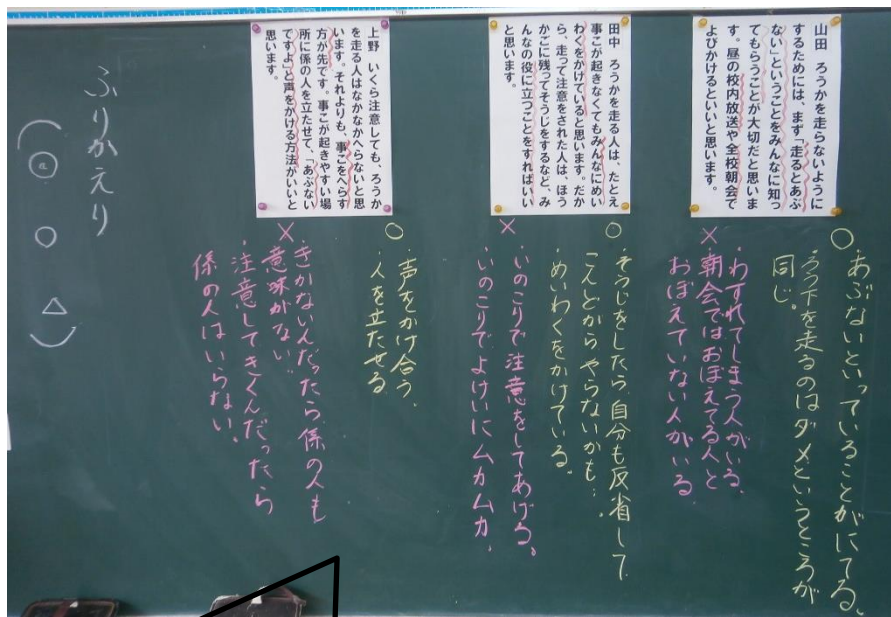
これまでの学級活動では、クラスについてのテーマで話し合ってきた。その中で、「自分の考えを書く」「自分の考えを伝える」「友達の意見と比べる」ことを大切に組みこんできた。教室や屋内での遊び方についての話し合いもしたいと考えていたところでもあり、右のシートを活用した。

また、これまでの学習での取り組みが活かされる内容であり、話す・聞く力が児童にどのくらいついているのかを測りたいとも考えた。



- 成果や改善点**
- 身近なテーマであったため、自分の考えをしっかりと持つことができた。また、一人一人が自分の考えを話すことができた。
  - シートの3人の意見と自分の意見を比べることができた。
  - 他の人の意見に対して、自分の考えをもとに「似ている」「違う」理由を書き、話すことができた。
  - 「ろうかを走らないようにするにはどうしたらよいか」というテーマに対して、「なぜ走ってはいけないのか」ということについて考えている児童が数人おり、考える視点の押さえが弱かった。

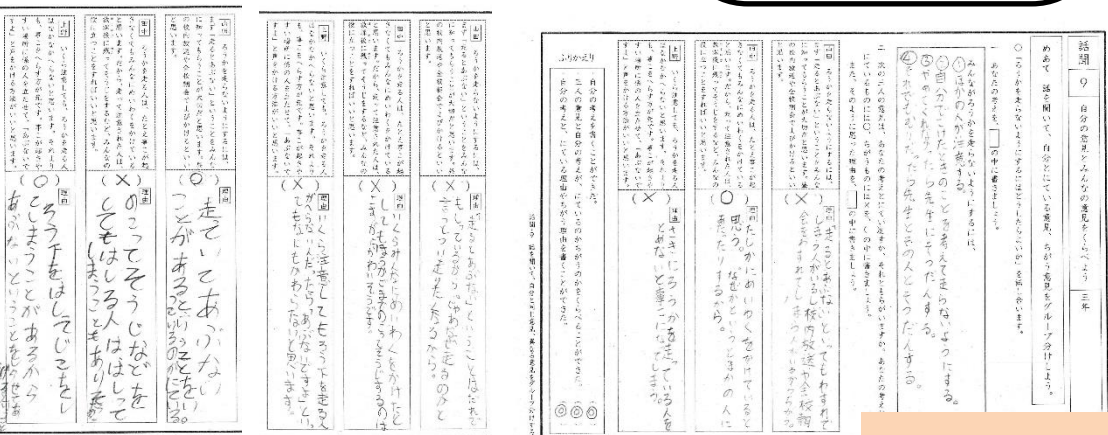
## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）



まずは、自分たちでなんとかしようとする考えが多く見られた。

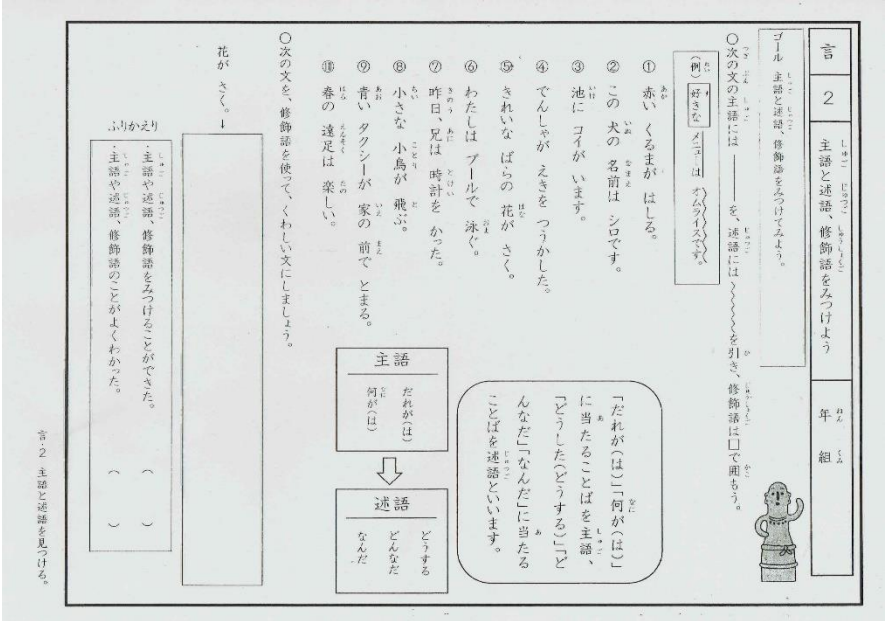
次の段階として、友達と何とかする、先生に相談するなど周りに働きかける意見が多かった。中には、「違う遊びを考える」といった学校内や自分たちの環境を変えていくという意見もあった。

それぞれの意見に対して、『似ている』『違う』の考えを持ち、『似ている』理由と『違う』理由を発表した。ワークシートに書いた意見だけでなく、友達の発表を聞いていろいろな考え方が出てきた。

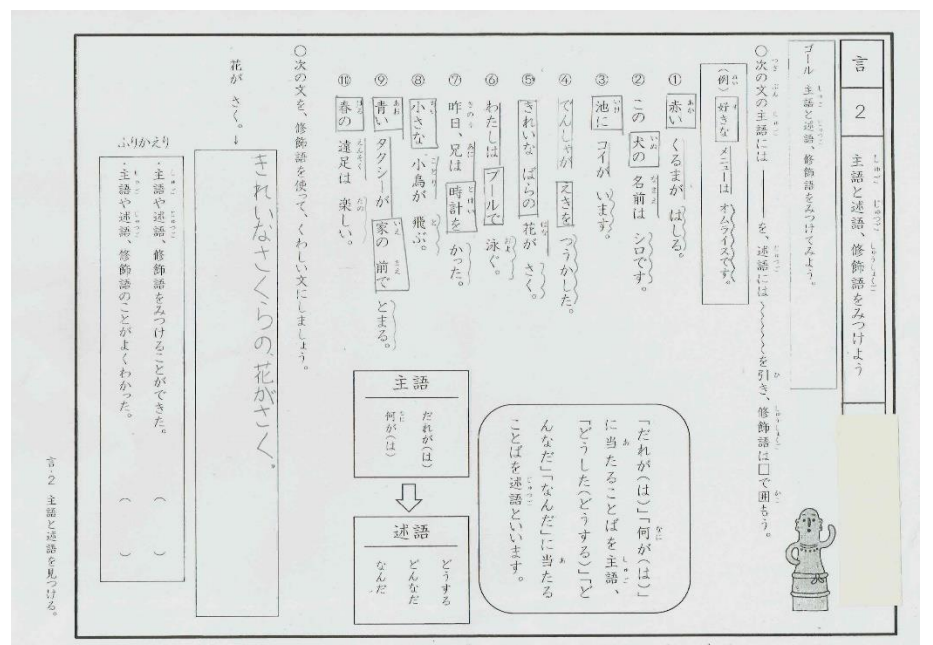
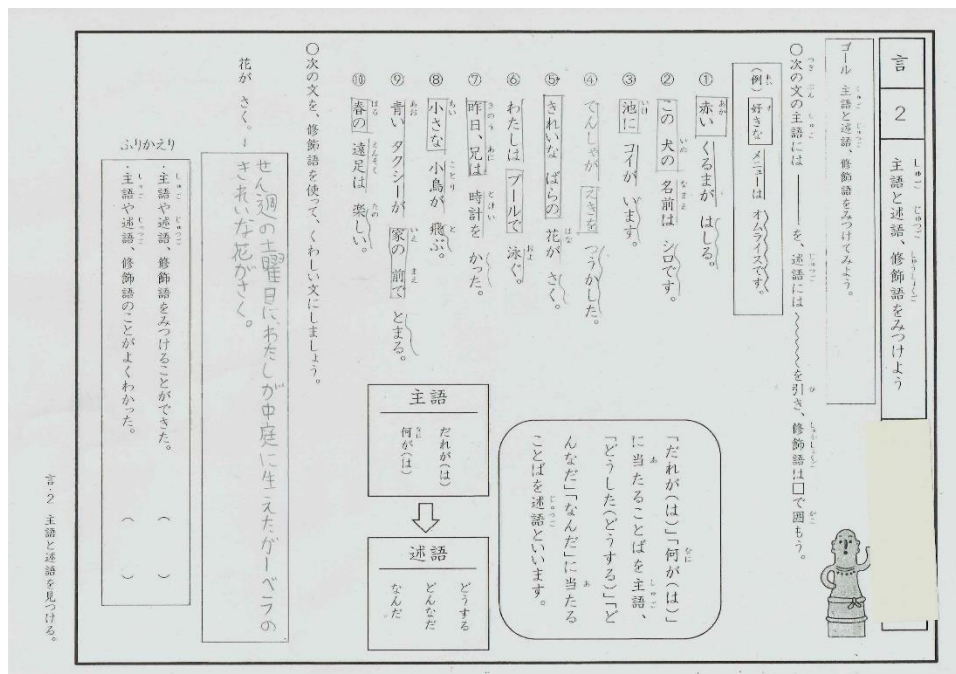


# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【高槻市立竹の内小学校】

活用シート名	⑧主語と述語をみつけよう			基になった 活用シート名	言2 主語と述語を みつけよう
学年	小学校3年	教科	国語	時期	11月
活用場面	朝のスキルタイム			配当時間	15分
目標	主語と述語と修飾語を見つけることができる。				
活用シート 工夫した点	<p>●国語の教科書で、修飾語の単元があったので、主語と述語を見つける他に、修飾語を見つけるというように活用シートを変更した。</p> 				
成果や改善点	<p>●主語と述語を区別して見つけることが難しい児童がいた。主語と述語だけの文も入れておけばよかった。</p> <p>●文章が長くなればなるほど、修飾語を見つけるのが難しかったので、主語、述語などひとつひとつ確認しながらやるとよかった。</p> <p>●文作りに興味を持ち、自主学习ノートに主語・述語・修飾語を使って文を作ってくる児童が増えた。</p>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）



# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【守口市立梶小学校】

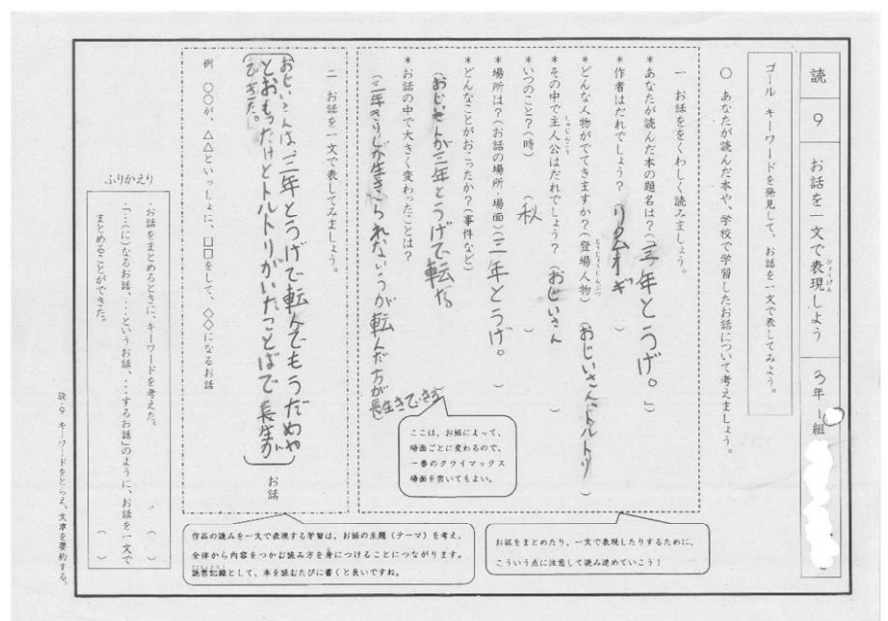
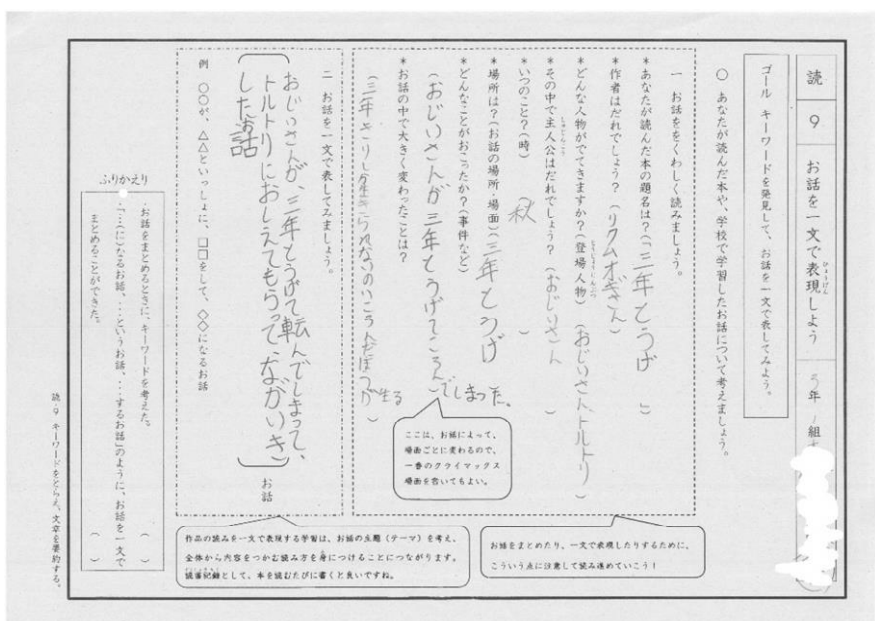
<b>活用シート名</b>	⑨お話を一文で表現しよう			<b>基になった活用シート名</b>	読9 お話を一文で表現しよう
<b>学年</b>	小学校3年	<b>教科</b>	国語	<b>時期</b>	12月
<b>活用場面</b>	授業			<b>配当時間</b>	45分
<b>目標</b>	学習した物語文を理解し、それをまとめ、伝えることができる。				
<b>活用シート工夫した点</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●学習内容を振り返りながらまとめる活動として使用した。</li><li>●はじめは、自分で記入させてみようと考えていたが、一問ずつ発表させていった。</li><li>●ペア学習、班学習で取り組むようにした。</li></ul>				
<b>成果や改善点</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●一人ずつの理解の確認に使用しようと思ったが、一問ずつ記入、発表とすることで、違ったとらえ方をしている児童がお互いに発言できたので、交流ができた。</li><li>●キーワードとして出てくる、登場人物、場面、起こった出来事など一つずつ記入できるので、子どもたちと「登場人物って何？」など確認しながら作業ができた。</li><li>●一人では考えにくい質問でも班の中で話し合いをさせることで、わかりやすい言い方をすることができ、作文が苦手な子も安心して取り組むことができた。</li><li>●一文でまとめるといっても、分量的には一行では厳しいので、罫線か、マス目があるほうが低学年には書きやすいなと思った。</li><li>●例文の表示がありがたかった半面、それに合わせようとしてしまう子もいたので、印刷する前には消してからすればよかった。</li></ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）

教「登場人物はだれでしょう。」子「おじいさん、トルトリ、おばあさん、三年とうげ。」「え？三年とうげ」「おばあさんは入る？入らない？」など盛り上がった。  
→物語の中の出来事に関わった人物であることを確認し、登場人物に入れるか入れないかという話し合いができた。

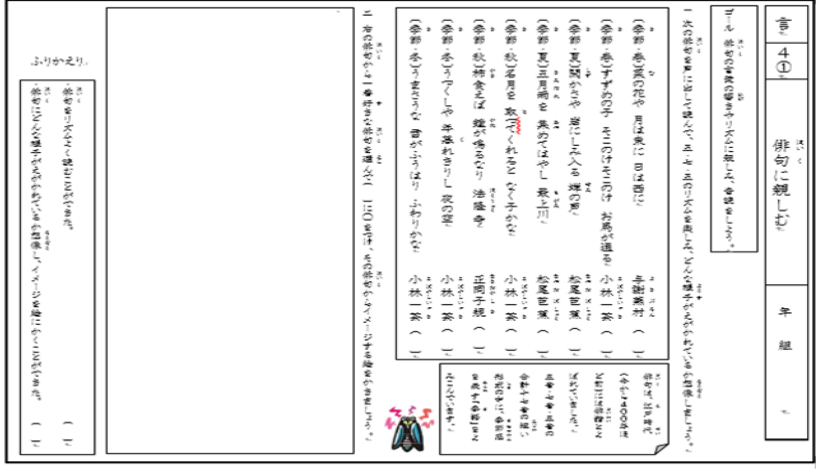
「とうげは、場所だけやから人物じゃない。」「おばあさんはかんびょうしてたやん。」「いっしょによるこんだやん。」「でも特にしゃべってないから入らへんのと違うかな。」「トルトリが言ったからおじいさんは元気になったから、おばあさんははいらへんやろう。」など。

「お話の中で大きく変わったことは？」というところが子どもたちが一番困っていたが、ペアや班で相談していいよというワイワイと盛り上がり話合いをしていた。言いたいことはあるが、それを文章にすることが難しいので、友達の意見をまねていいというのが安心感につながった。



# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【寝屋川市立堀溝小学校】

活用シート名	⑩俳句に親しむ			基になった活用シート名	言4① 俳句に親しむ
学年	小学校3年	教科	国語	時期	11月
活用場面	授業			配当時間	45分
目標	俳句の言葉の響きやリズムに親しみ、音読しよう。				
活用シート 工夫した点				<ul style="list-style-type: none"> <li>●1学期に「俳句」は学習しているが、「短歌」の学習前に再度復習することにした。</li> <li>●「自分も俳句を作りたい!」「俳句を考えたい!」という児童が多数いたので、活用シートが早く仕上がった児童には、ノートに俳句を書かせるようにした。</li> </ul>	
成果や改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●手でリズムを取りながら、楽しんで音読することができた。</li> <li>●音読だけでなく、「5・7・5の17音」と「季語」を意識して俳句を作りたいという意欲的な児童が多数おり、次時に「俳句を作って発表しよう」という授業展開につなげていってもよかった。</li> <li>●俳句の情景をイメージさせることは難しかった。「菜の花を知らない」「すすめってどんな鳥だった?」という児童も複数おり、イメージ作りの手助けになるような写真等を用意する必要があった。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）



＜児童が作った俳句＞

- ・さくらもち 春にたべると おいしいよ
- ・雪がふる あらしがふる 雪やどり
- ・天の川 星からめがみ とんでくる
- ・校でいて せみのこえが ひびいてる
- ・夏の夜 海に行きたい あの日から
- ・春の朝 桜もちれば 小鳥もとぶ
- ・あめふれば てるてるぼうず ゆれている
- ・ランドセル 買ってもらった 一年生



# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【八尾市立桂小学校】

活用シート名	⑪ 123フェスタの話し合いをすすめよう			基になった活用シート名	話聞10 よりよい話し合いをしよう
学年	小学校3年	教科	国語	時期	9月
活用場面	異学年交流の出し物を何にするのか話し合う。			配当時間	
目標	グループで司会、提案者に分かれて、123フェスタの出し物について話し合おう。				
活用シート 工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●活用シートはそのまま使った。</li> <li>●話し合い活動をより充実させるために、司会、提案者に分かれて意見を交換した。</li> </ul>				
成果や改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●司会の人が進めていくことを意識できていた。また、提案者についても司会の話を聞きながら取り組むことができた。</li> <li>●司会は難しいようだったが、「司会やりたい。」と、意欲的に取り組む姿がありよかった。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）

話聞 10  
よりよい話し合いをしよう  
と、記

ゴール *123フェスタ* やさしく、司会、いい案者などの役わりを決めて話し合おう。

○みんなが何かを決めるとき、話し合いをする必要があります。

一 上手に話し合いを進めるために、司会やいい案者があつてくれることにはどうするか。

一 正しい話し合いの進め方について考えてみよう。

司会

いい案者

どんな意見が良かったか、せりりする  
発言する人を指名したり、じゃん音を決めた後する  
指名されてから話す  
話し合う手じやんをたしかめる  
何について話し合うかたしかめる  
まずはじめに自分の考え、次にその理由のじゃんに話す  
話し合ってから決まったことをたしかめる  
計画にそって話し合いができるよう、時間配分を考える  
友だちの意見と同じところやちがうところをはっきり  
させながら発言する

話し合いたい内容  
ハンカチおとしをするか、ビンゴ  
をするか。

話し合っていて決まったことをせよこししよう。

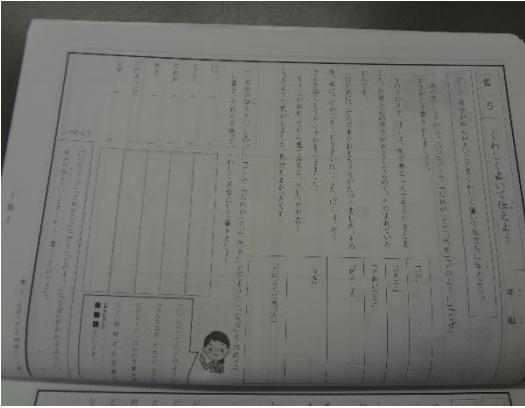
ビンゴ

話し合いをしてみても思ったことを書きこししよう。  
みんな1年生のことを考えアいると面白い  
ました。

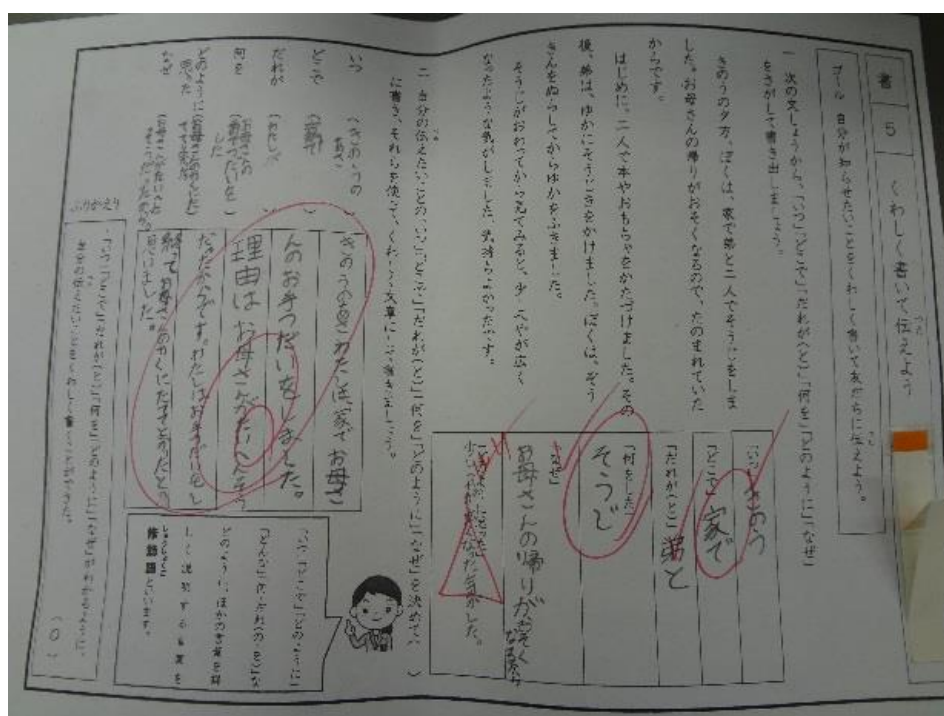
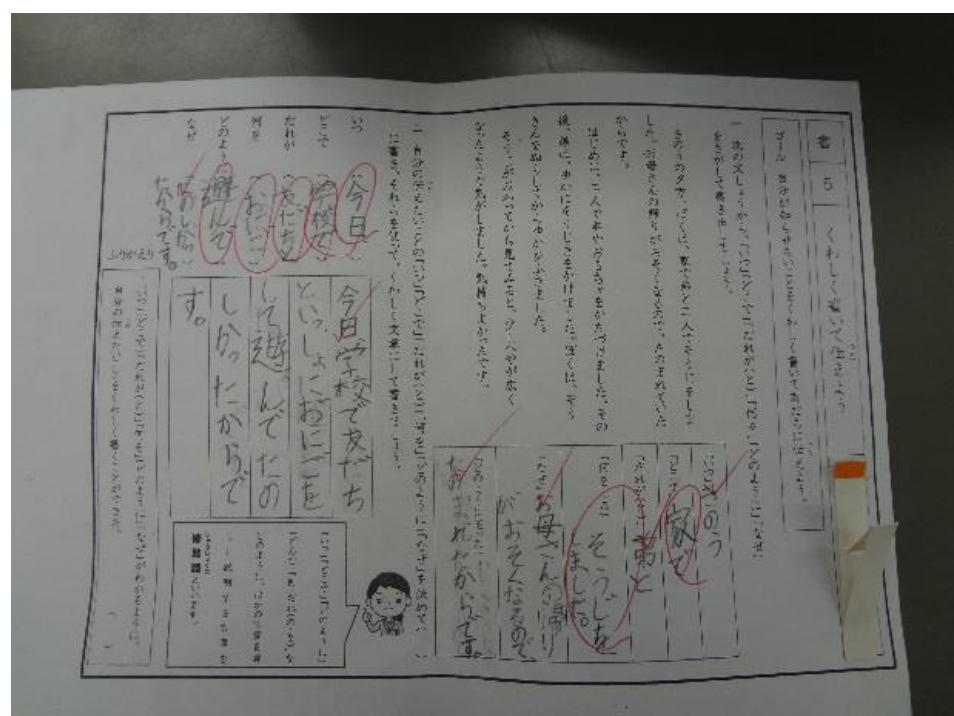
いい案者  
・司会やいい案者などの役わりを決めることができた。  
・司会の役わりを志しきしたが、話し合いを進めることができた。  
（大川）

# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【八尾市立志紀小学校】

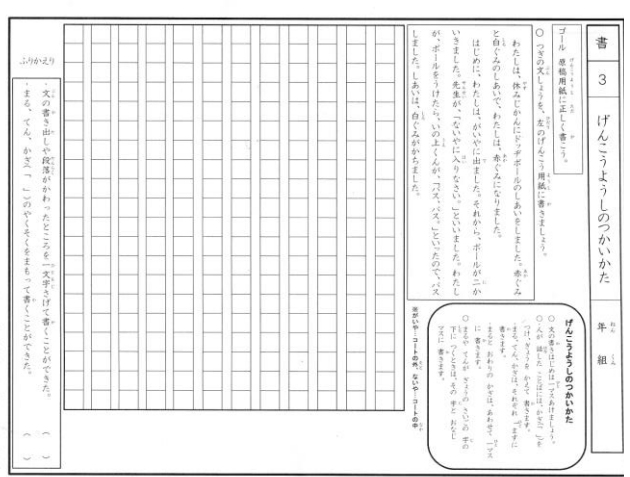
<b>活用シート名</b>	⑫くわしく書いて伝えよう			<b>基になった活用シート名</b>	書5 くわしく書いて伝えよう
<b>学年</b>	小学校3年	<b>教科</b>	国語	<b>時期</b>	11月中旬
<b>活用場面</b>	学習した内容の応用			<b>配当時間</b>	45分
<b>目標</b>	自分が知られたいことをくわしく書いて友だちに伝えよう。				
<b>活用シート</b>  <b>工夫した点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シートに取りかかる前に、修飾語について復習し混乱が無いようにした。</li> <li>●本文を音読し全員で内容が理解できるようにした。</li> <li>●1枚一気にするのではなく、大問1問と2問に分けて少しずつ学習した。</li> </ul> 				
<b>成果や改善点</b>	<p>○大問1問目では、自分の力で読み取ることができた児童が多かったように思う。</p> <p>○大問2問目では、自分の思い思いの文章を考え、学習したことを活かすことが出来た。</p> <p>→書く事が難しい児童には何人かの例を示してあげることで書き方を学ぶことができていたと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大問1問目では、「どのように思った」の部分が文章を読み取ることが難しい児童はつまずいていた。</li> <li>●大問2問目では、全ての修飾語を使つての文章を書く事が難しい児童もいた。</li> </ul> <p>→特に「なぜ」を使うのが難しかった。</p>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）




# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【河内長野市立高向小学校】

活用シート名	⑬げんこうようしのつかいかた			基になった活用シート名	書3 げんこうようしのつかいかた
学年	小学校3年	教科	国語	時期	11月
活用場面	朝の会			配当時間	15分×3
目標	原稿用紙への書き方が分かり、正しく書くことができる。				
活用シート	<ul style="list-style-type: none"> <li>●集中させ、書き方を定着させやすくするために複数回・短時間取り組むことができる朝の会を利用した。</li> <li>●書き終わった後、添削された文章を見て、自分が間違えやすい箇所を確認した。間違いを意識させた後、負担を軽減するため、消して修正することはせず、新しい用紙に2回目・3回目と、取り組ませていった。</li> </ul>				
工夫した点					
成果や改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日記や作文を書く際に、改行などを意識して書くことができた。</li> <li>●回をおう毎に間違える箇所が少なくなることに達成感を感じ、書くことへの抵抗感が少なくなった。</li> <li>●句読点やかぎについて、マスのどの位置に書くか等低学年での学習内容を再確認することができた。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）

2回目




書 3 げんこうようしのつかいかた  
3年1組

ふりかえり  
文の書き出しや段落がわかったところを「文字」で書いて書くことができた。  
まるとん、かさ、「」のややくんをまるとん「」で書いて書くことができた。

わたしは、休みじかんドッヂボールのし  
あいをしました。赤どみと白どみのしあいで  
はじめに、わたしは、がいやに出ました。  
それから、ボールが二かいきました。先生が  
「はいや」に入りなさい。  
「はいや」に入りました。わたしは、ボールを  
うけました。先生が、「はいや」に入りました。わたし  
は、ボールをうけたら、いやくんが「パス」をうけて  
くれました。わたしは、白どみがかりました。

げんこうようしのつかいかた  
○ 文の書き出しや段落がわかったところを「文字」で書いて書くことができた。  
○ まるとん、かさ、「」のややくんをまるとん「」で書いて書くことができた。

1回目




書 3 げんこうようしのつかいかた  
3年1組

ふりかえり  
文の書き出しや段落がわかったところを「文字」で書いて書くことができた。  
まるとん、かさ、「」のややくんをまるとん「」で書いて書くことができた。

わたしは、休みじかんドッヂボールのし  
あいをしました。赤どみと白どみのしあいで  
はじめに、わたしは、がいやに出ました。  
それから、ボールが二かいきました。先生が  
「はいや」に入りなさい。  
「はいや」に入りました。わたしは、ボールを  
うけました。先生が、「はいや」に入りました。わたし  
は、ボールをうけたら、いやくんが「パス」をうけて  
くれました。わたしは、白どみがかりました。

げんこうようしのつかいかた  
○ 文の書き出しや段落がわかったところを「文字」で書いて書くことができた。  
○ まるとん、かさ、「」のややくんをまるとん「」で書いて書くことができた。

3回目



書 3 げんこうようしのつかいかた  
3年1組

ふりかえり  
文の書き出しや段落がわかったところを「文字」で書いて書くことができた。  
まるとん、かさ、「」のややくんをまるとん「」で書いて書くことができた。

わたしは、休みじかんドッヂボールのし  
あいをしました。赤どみと白どみのしあいで  
はじめに、わたしは、がいやに出ました。  
それから、ボールが二かいきました。先生が  
「はいや」に入りなさい。  
「はいや」に入りました。わたしは、ボールを  
うけました。先生が、「はいや」に入りました。わたし  
は、ボールをうけたら、いやくんが「パス」をうけて  
くれました。わたしは、白どみがかりました。

げんこうようしのつかいかた  
○ 文の書き出しや段落がわかったところを「文字」で書いて書くことができた。  
○ まるとん、かさ、「」のややくんをまるとん「」で書いて書くことができた。

# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【松原市立中央小学校】

活用シート名	⑭今日遊んだこと、教えるよ！			基になった活用シート名	書7 今日学んだこと、教えるよ！
学年	小学校3年	教科	国語	時期	12月
単元	たから島の ぼうけん	活用場面	授業（導入）	配当時間	45分

**目標**

- ・経験したことを「はじめ・中・終わり」の構成で書く。
- ・つなぎ言葉を使って、時系列で書く

**活用シート**

・

**工夫した点**

●想像で物語を書く单元なので、経験したことで「はじめ・中・終わり」の構成の文章を書く練習ができるようにシートを活用した。

**成果や改善点**

- つなぎ言葉を意識して学習できたので、教科書での学習につなげることができた。
- つなぎ言葉を使うときは、改行するように指導をすればよかった。
- 遊びの説明を書かせた方がわかりやすい文になった。

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）

書7 効果的な構成（始め・中・終わり）や段落を工夫したり、接続詞を意識して書く。

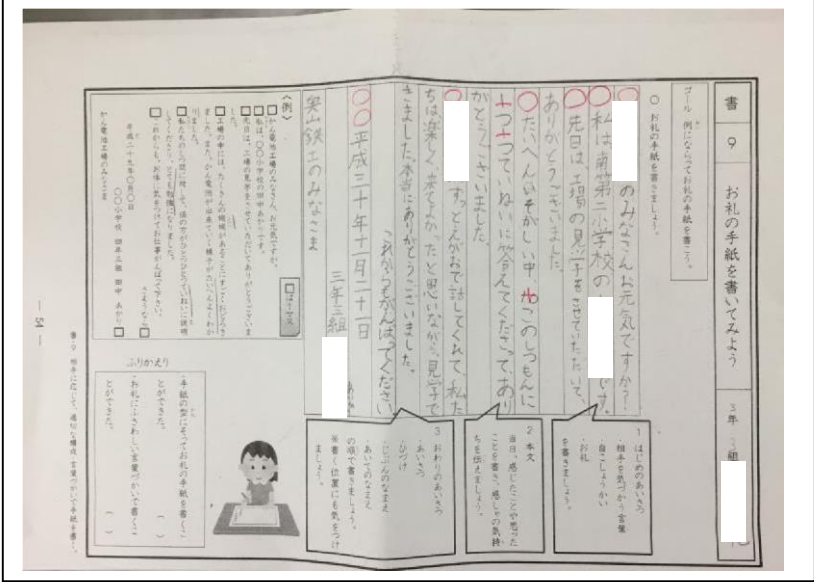
- ・説明文教材で学んだことから、「まず」「次に」「さらに」というようなつなぎ言葉が子どもから出てきた。
- ・どんなつなぎ言葉があるか確認してから取り組んだ。



# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

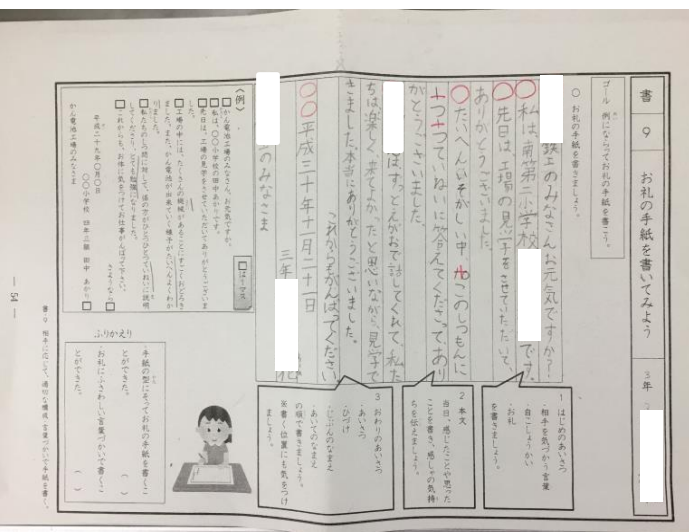
【大阪狭山市立南第二小学校】

<b>活用シート名</b>	⑮お礼の手紙を書いてみよう			<b>基になった活用シート名</b>	書9 お礼の手紙を書いてみよう
<b>学年</b>	小学校3年	<b>教科</b>	国語・総合	<b>時期</b>	11月
<b>活用場面</b>	授業			<b>配当時間</b>	90分
<b>目標</b>	社会見学でお世話になった方にお礼の手紙を書くことができる。				

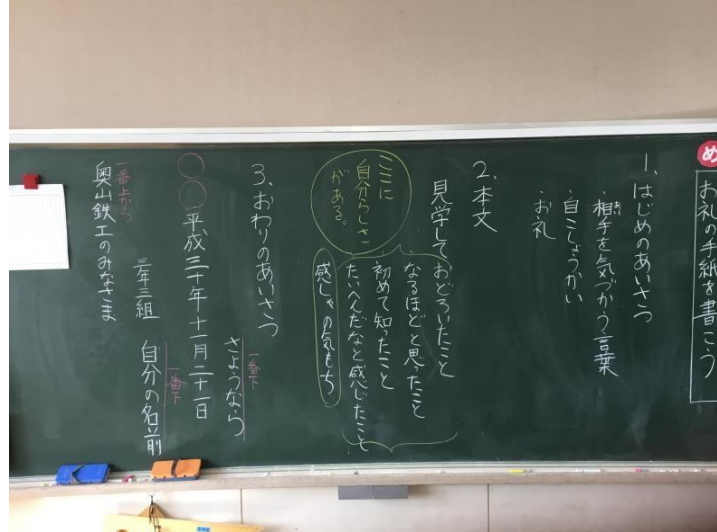
<b>活用シート</b>		●手紙の正しい書き方を初めて学習するので、活用シートの手紙の型に合わせて、ていねいに学習した。
<b>工夫した点</b>		●活用シートの例を見ながら、段落をかえたり、どこで1マス空けたりするかわかりやすいようにした。 ●活用シートをそのまま下書き用紙にして、同じ行数の清書用紙を作り、そこに行を考えながら清書するようにした。

<b>成果や改善点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●手紙の正しい書き方を学び、実際に書けるようになった。</li> <li>●例があるので、それを見ながら簡単に書くことができた。</li> </ul>
---------------	--

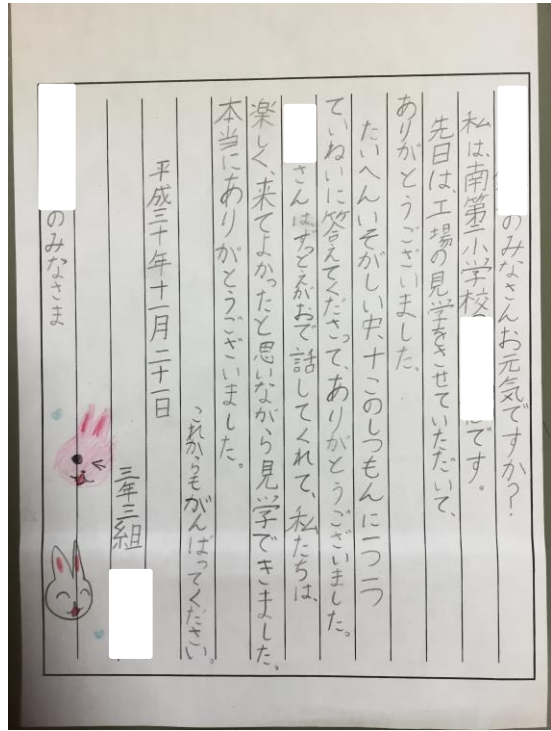
## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）



活用シートに下書きをした。



板書



清書用紙

# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【貝塚市立中央小学校】

<b>活用シート名</b>	⑩買いたくなる広告			<b>基になった活用シート名</b>	書10 買いたくなる広告を作ろう!
<b>学年</b>	小学校3年	<b>教科</b>	国語	<b>時期</b>	12月
<b>活用場面</b>	授業			<b>配当時間</b>	45分

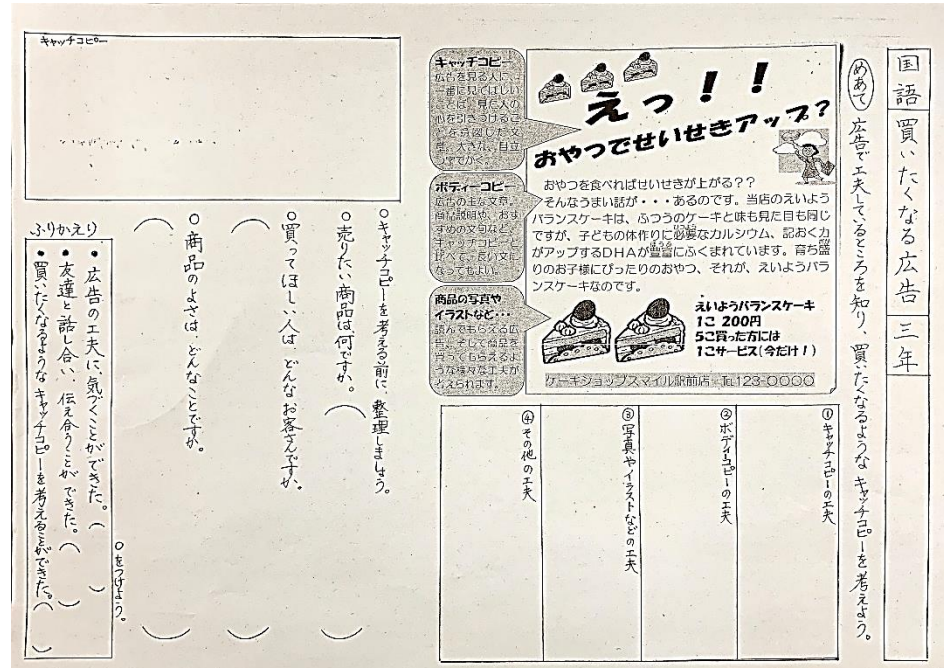
**目標**

- ・ 広告を読むことができる
- ・ キャッチコピーを書けることができる
- ・ 新聞作りに関心をもつことができる

**活用シート**

**工夫した点**

- ・ 商品のよさは、どんなことですか。
- ・ 買ってほしい人は、どんなお客さんですか。
- ・ 売りたい商品は、何ですか。
- ・ キッチン用品を考へる前に整理しよう。
- ・ 商品の写真をイラストなどで、そして商品を売って貰えるような様々な工夫が考えられます。



● 社会科の学習で作った新聞を例に挙げることで、今後の学習の中で必要なスキルであることを意識させた。

● ワークシートを見て工夫を考えるだけでなく、実際に新聞の折り込みに入っているスーパーマーケットや家電量販店の広告を見せることで、消費者が買いたくなる工夫について考えやすくした。

● 「売りたい商品」と「キャッチコピー」を書く欄をワークシートに加えた。

**成果や改善点**

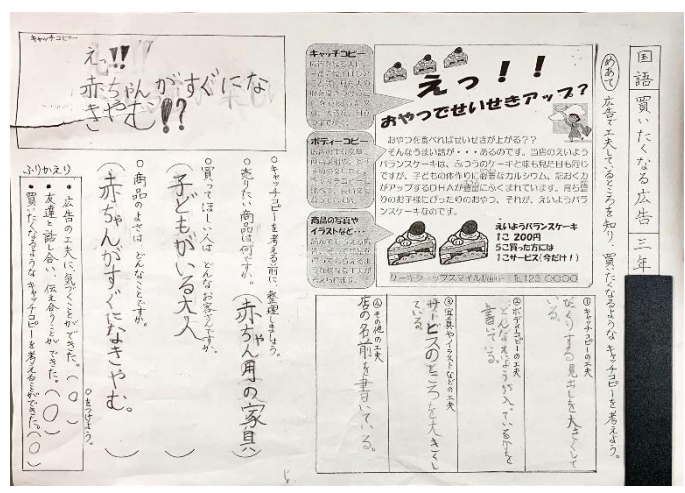
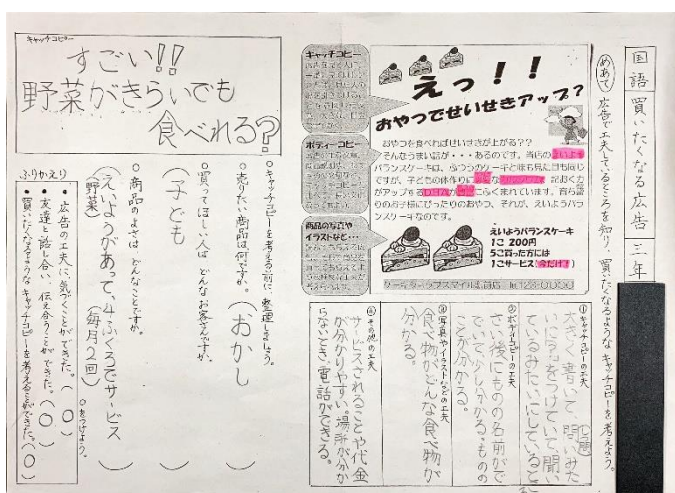
【成果】

- 新聞作りの中で、読み手の注意をひくように構成を考えることが大切だと気づいた。
- 読み手に内容を詳しく読ませるために工夫したキャッチコピーを考えるようになった。

【改善点】

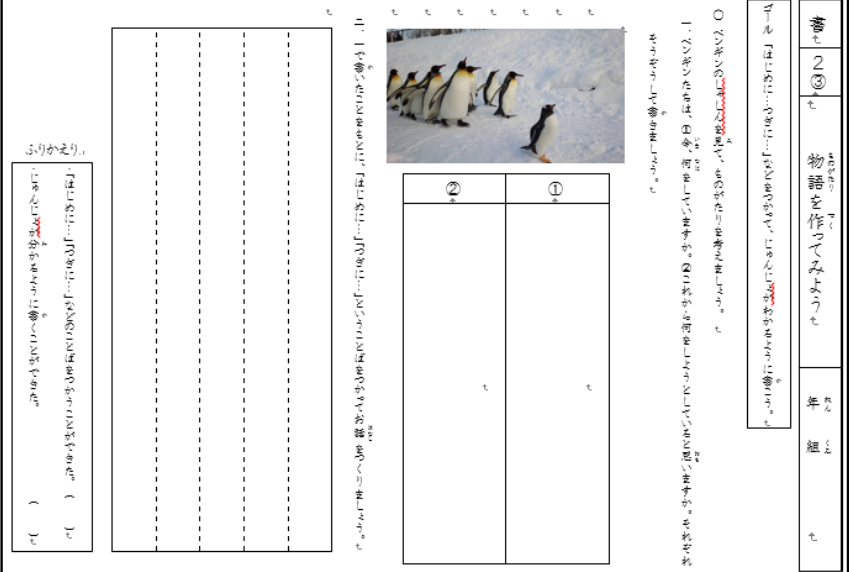
- 売りたい商品や買ってほしい人を選択式にすることで、児童が考える土台がそろい、考えやすくなったのではないかな。

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）



# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【貝塚市立東小学校】

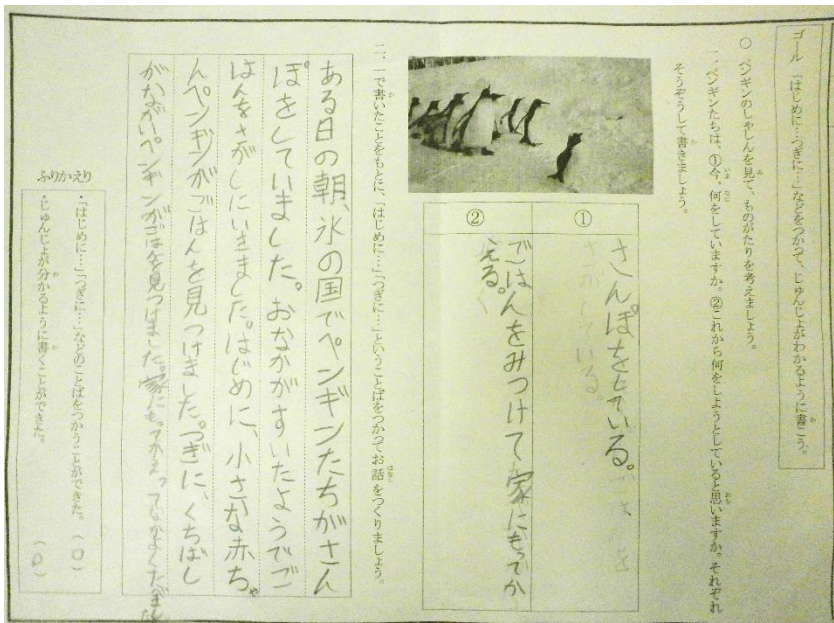
<b>活用シート名</b>	⑰物語を作ってみよう			<b>基になった活用シート名</b>	書2③ 物語を作ってみよう
<b>学年</b>	小学校3年	<b>教科</b>	国語	<b>時期</b>	11月上旬
<b>活用場面</b>	授業（導入）			<b>配当時間</b>	45分
<b>目標</b>	「はじめに…つぎに…」などをつかって、じゅんじょがわかるように書こう。				
<b>活用シート</b>  <b>工夫した点</b>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●国語の教科書の、「組み立てにそって、物語を書こう『たから島のぼうけん』」の学習の導入として、写真を見て物語を作る活用シートを使用した。</li> <li>●問一を考えるときには、何人かの児童の意見を出したあとで、一人で考えるようにした。</li> <li>●問一、問二を一人で考えたあとで、班で考えを交流するようにした。</li> </ul>				
<b>成果や改善点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●写真から、一人ひとり物語を考えることができた。</li> <li>●問二では、文書の書き出しから「はじめに…」と書くことが予想されたため、書き出しでは、「いつ」「どこで」「だれが」「どのように」「なぜ」「何をしたか」などを書くように声かけをした。</li> <li>●友だちの話のいいところを伝え合うことができ、教科書の学習につなげることができた。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真 等）

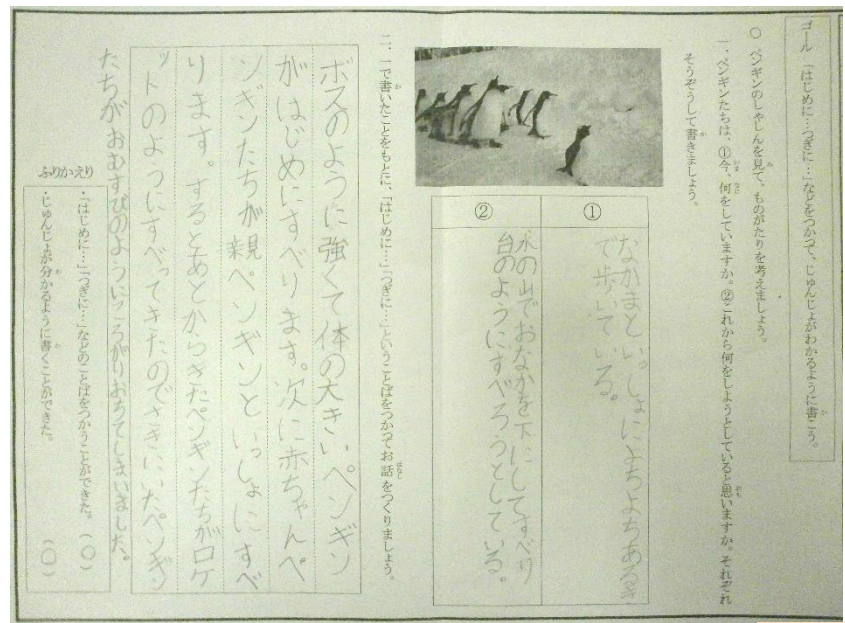
- 発言
  - 問一 ①→②
    - ・「列になってならんで歩いている。」→「水の中で泳ごうとしている。」
    - ・「海に向かって歩いている。」→「子どものエサをつかまえに行こうとしている。」
    - ・「さかをのぼっている。」→「みんなできょう走をしようとしている。」
    - ・「みんなで歩いている。」→「新しいすみかをさがしに行こうとしている。」
    - ・「パチパチ大ぜいで歩いている。」→「みんなでごはんをつかまえにいこうとしている。」

### ●解答例

【児童A】



【児童B】



# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【貝塚市立東山小学校】

活用シート名	⑱あらすじを書こう			基になった活用シート名	読4 おはなしを まとめよう
学年	小学校3年	教科	国語	時期	11月
活用場面	授業（展開）			配当時間	45分

**目標** あらすじの書き方をつかみ、「すがたをかえる大豆」のあらすじを書く。

**活用シート**

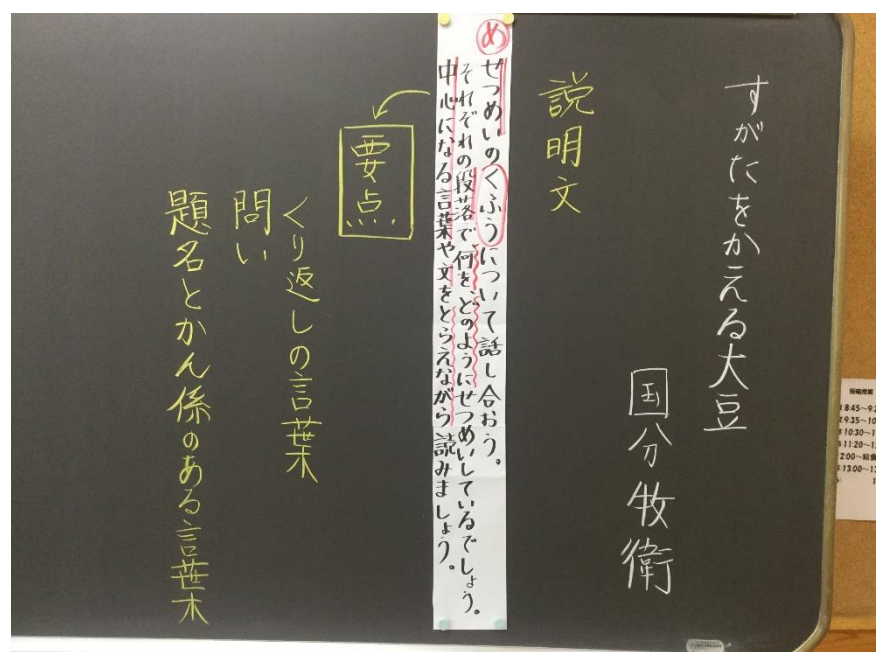
- あらすじというものがどういうものか、ももたろうを使って考えたので、分かりやすかった。
- 必ず入れないといけない内容がどういうものなのか、ももたろうのお話を使って考えると分かりやすかった。例：桃からうまれた・いぬ・きじ・さるを連れて鬼ヶ島へ行き、鬼を退治した。などは必ず入れる必要がある。

**工夫した点**

**成果や改善点**

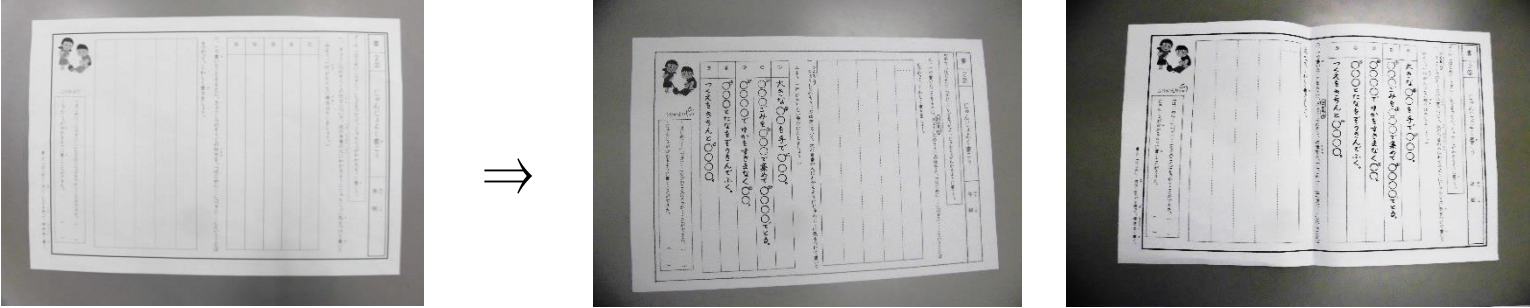
- 桃太郎の話は、みんなが知っているので、とても分かりやすかった。
- 「すがたをかえる大豆」の説明文を表にまとめていたので、その柱となっていることを書くのが大切ということを進めると分かりやすかった。
- まとめることができた子がいる中で、難しい児童もいた。積み重ねが大切だと感じた。

**子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）**

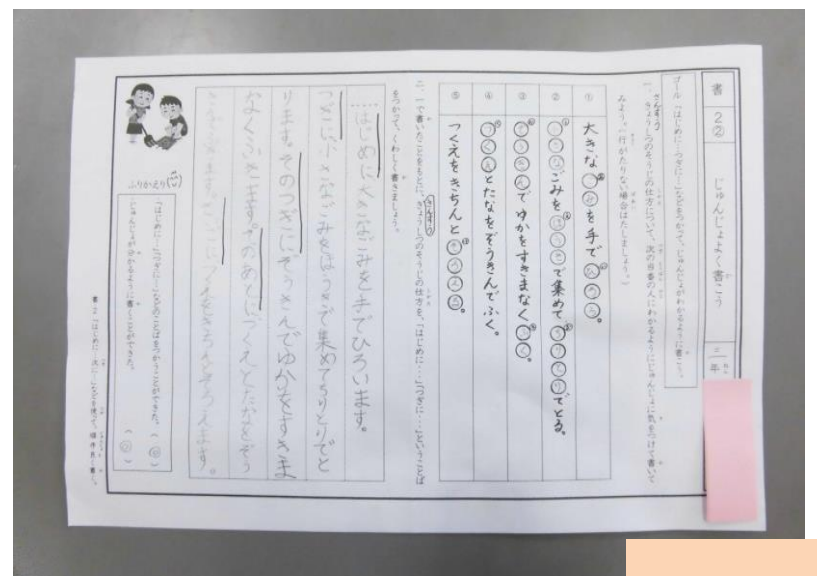


# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【泉佐野市立上之郷小学校】

活用シート名	⑱じゅんじょよく書こう			基になった 活用シート名	書2② じゅんじょよく 書こう
学 年	小学校3年	教 科	国 語	時 期	11 月
活用場面	授業（ふりかえり）			配当時間	15分
目 標	はじめに・つぎに・・・などを使って順序がわかって書くことができる。				
活用シート  工夫した点	<p>●一のところの①～⑤はどの子も書きやすいようにプリントを工夫した。（※1）</p>  <p style="text-align: right;">（※1）</p> <p>●具体物を見せながら順序よく書けるようにした。</p> <p>●子どもたちの発表で予想される順序を表すことばをカードに書き、用意しておいた。</p>				
成果や改善点	<p>●具体物を見せたり、順序を表すカードを用意していたのでどの子も考え、書くことができた。</p> <p>●具体物を見せることで「ことばの力」の学習を子どもたちは楽しみながら取り組んでいた。</p> <p>●3年生の「すがたをかえる大豆」の学習のふりかえりに使うのによい教材だった。</p> <p>●聞き手に合わせて書きやすいように、プリントを工夫した。</p>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真 等）



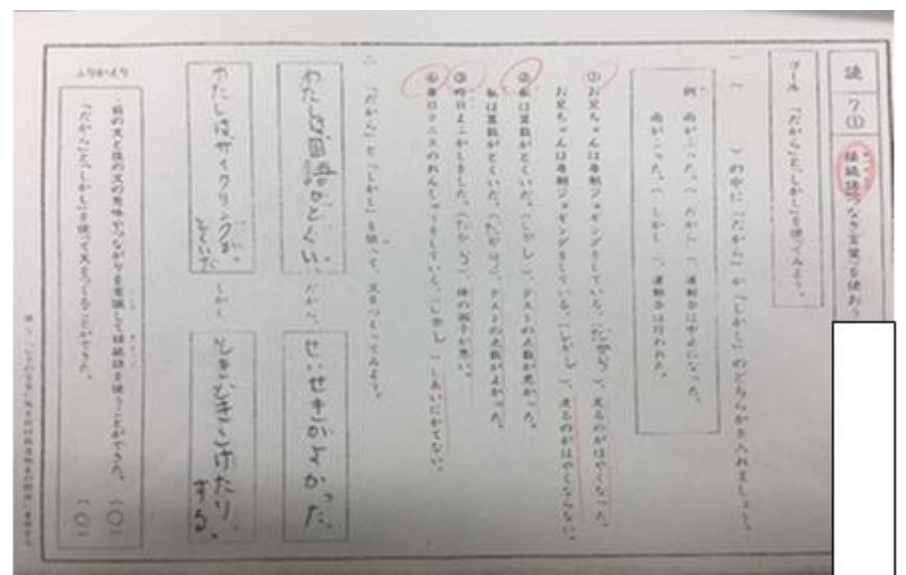
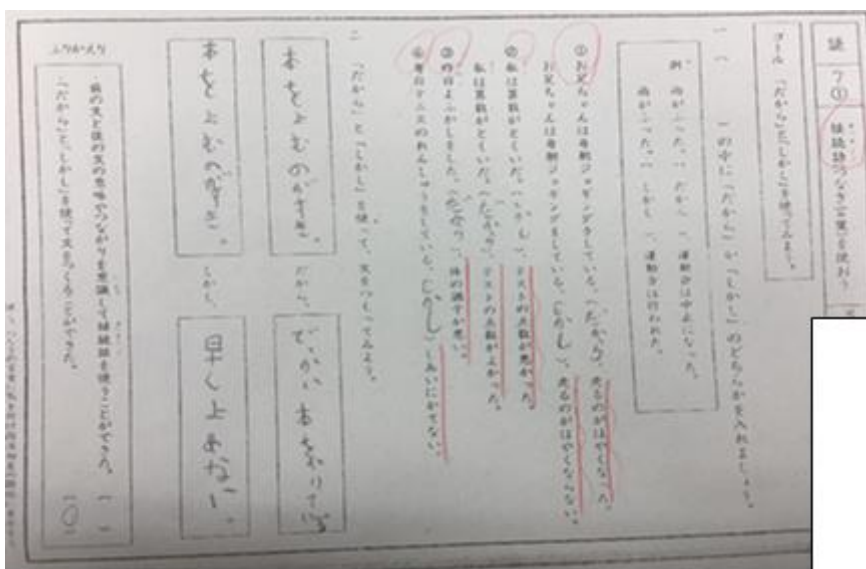
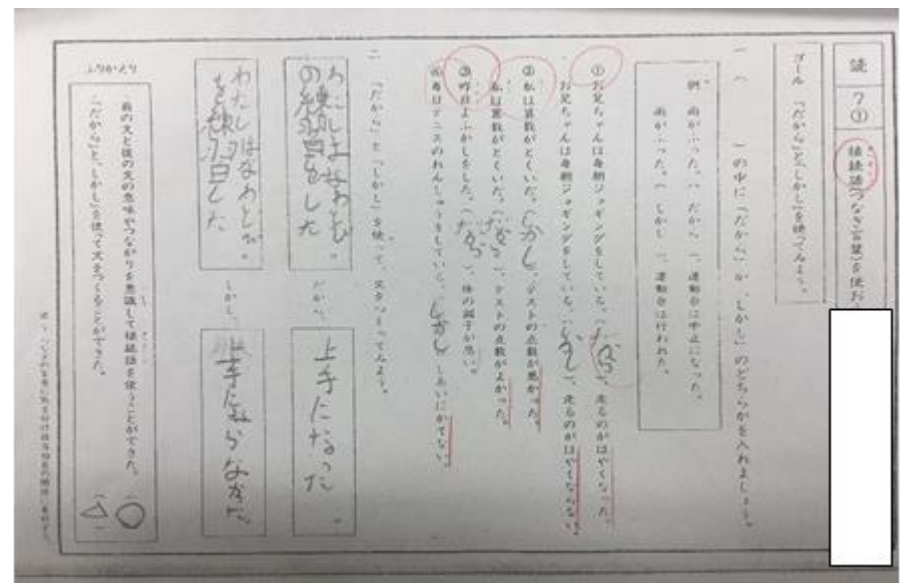
# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【熊取町立南小学校】

<b>活用シート名</b>	⑳接続語（つなぎ言葉）を使おう。			<b>基になった活用シート名</b>	読7① 接続語（つなぎ言葉） を使おう
<b>学 年</b>	小学校3年	<b>教 科</b>	国語	<b>時 期</b>	11月
<b>活用場面</b>	チャレンジタイム（朝の15分間）			<b>配当時間</b>	20分
<b>目 標</b>	「だから」と「しかし」を使って文をつくろう。				
<b>活用シート工夫した点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●問題を解く前に例文で、「だから」と「しかし」の働きの違いを対比させ、確認した。</li> <li>●問題1を解く際に後の文との違いを確認した。</li> <li>●問題2で文をつくった後に、班で作った文章を交流した。</li> </ul>				
<b>成果や改善点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもたちは、楽しみながら文章を作り、「だから」や「しかし」の使い方を理解することができた。「もっとたくさん書きたい」とプリントの裏に文をたくさん書いたり、自主学习ノートを自由課題にすると、自分から進んで「だから」や「しかし」を使った文を作ったりするなど、意欲的な様子が見られた。</li> <li>●短い時間（チャレンジタイム）のため、「だから」と「しかし」に絞ってプリントを行ったが、もう少しほかの接続語も用いても良かった。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）

- 交流の中で、「それは使い方違うよ」「その文章、おもしろい」といった声が多かった。
- 自由に文章を作ることができるということで、子どもたちは、意欲的に活動できていた。



# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【和泉市立南松尾はつが野学園】

活用シート名	②げんこうようしのつかいかた		基になった活用シート名	書3 げんこうようしの つかいかた	
学年	小学校3年	教科	(国語)	時期	11月中旬
活用場面	朝の学習の時間(「ふりかえり・日記等」につなげる)		配当時間	15分×2	
目標	原稿用紙を正しく使う				
活用シート 工夫した点			●朝の時間に取り組みただけでなく、実際に宿題で日記を出したときに使うよう指導した。(継続中)		
成果や改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●指導後、徐々に使えるようになってきた。</li> <li>●句読点の使い方、かぎ「」の使い方は、定着しつつある。</li> <li>●原稿用紙(作文)のかき方は、どの学年でどのような指導をしているのか、指導者側が十分に把握しておらず、指導の仕方に迷いが生じた。他学年とのつながりを理解するべきだと感じた。</li> </ul>				

## 子どもの様子(発言、ノート、板書、解答例、写真等)

書 3 げんこうようしのつかいかた

ゴール 原稿用紙に正しく書く。

○この文(う)を、左のげんこう用紙に書きましょう。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。わたしは、赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

はじめは、赤くみになりました。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

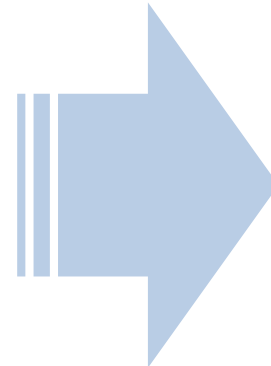
ゴール 原稿用紙に正しく書く。

○この文(う)を、左のげんこう用紙に書きましょう。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

はじめは、赤くみになりました。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。



かとのちからを

かいては、赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

はじめは、赤くみになりました。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

ゴール 原稿用紙に正しく書く。

○この文(う)を、左のげんこう用紙に書きましょう。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

はじめは、赤くみになりました。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

書 3 げんこうようしのつかいかた

ゴール 原稿用紙に正しく書く。

○この文(う)を、左のげんこう用紙に書きましょう。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

はじめは、赤くみになりました。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

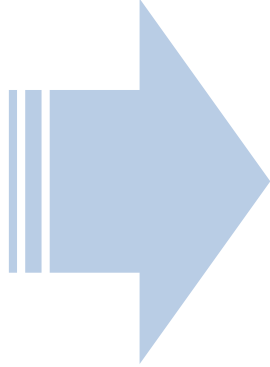
ゴール 原稿用紙に正しく書く。

○この文(う)を、左のげんこう用紙に書きましょう。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

はじめは、赤くみになりました。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。



ちとよすく、

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

はじめは、赤くみになりました。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

ゴール 原稿用紙に正しく書く。

○この文(う)を、左のげんこう用紙に書きましょう。

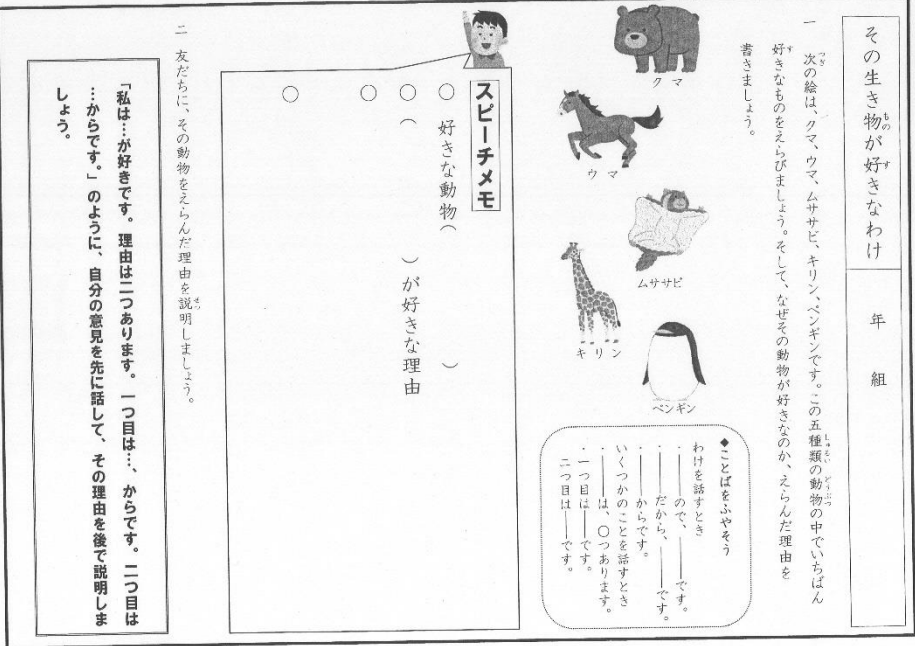
わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

はじめは、赤くみになりました。

わたしは、休みじかんに入りました。赤くみと白くみのあいだで、わたしが、がいにいきました。

# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

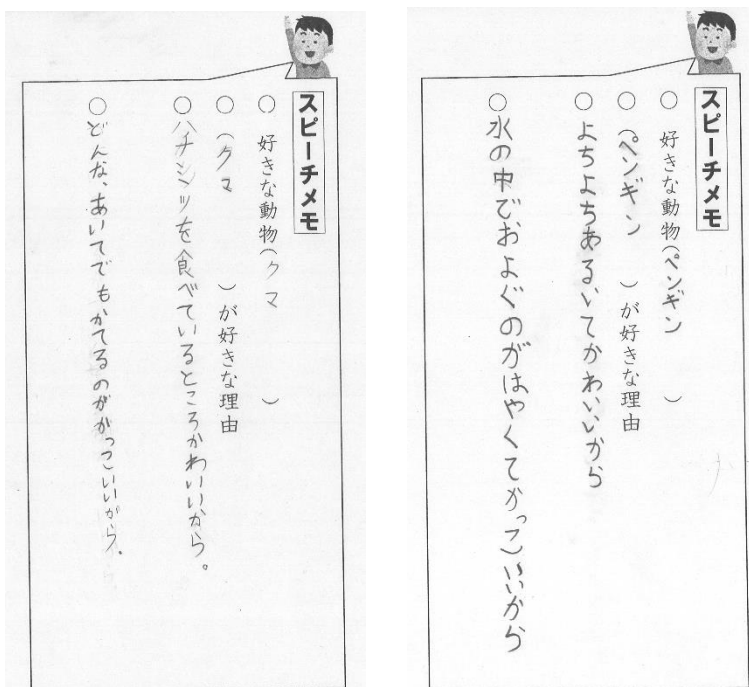
【岸和田市立大芝小学校】

<b>活用シート名</b>	②その生き物が好きなわけ			<b>基になった活用シート名</b>	話間7 その生き物が好きなわけ
<b>学年</b>	小学校3年	<b>教科</b>	国語	<b>時期</b>	11月
<b>活用場面</b>	授業			<b>配当時間</b>	1時間
<b>目標</b>	理由をしっかり伝えることができる。				
<b>活用シート</b>  <b>工夫した点</b>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>理由を多く書きすぎる児童や1つしか書かない児童がいることが予想されるため、理由は2つに設定した。</li> <li>理由を書くということで、「～から」と書くことを指導した。</li> <li>「かわいいから」、「かっこいいから」というように、一言だけの理由ではなく、「～でかわいいから」や「～てかっこいいから」というように、どこがどうなのかというところまで考えて理由を書かせた。</li> <li>しっかりと話し合いができるように、隣同士で向き合って発表し、聞く方には相手が話しやすいようになすきながら聞くことを指導した。</li> </ul> </div> </div>				
<b>成果や改善点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理由を2つに設定し、発表の仕方の型もつくったことで、児童は安心して理由を書くことができ、発表することでもできていた。</li> <li>一言だけの理由ではなく、『どこがどうなのか』というところまで考えさせたことで、聞く側もより興味を持って聞くことができていた。</li> <li>もっと動物の種類を増やしたら、さらに興味を持って取り組めたのかもしれない。自分で好きな動物を考えてもよいのかなあと思った。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）

【児童のワークシート】

【板書イメージ】



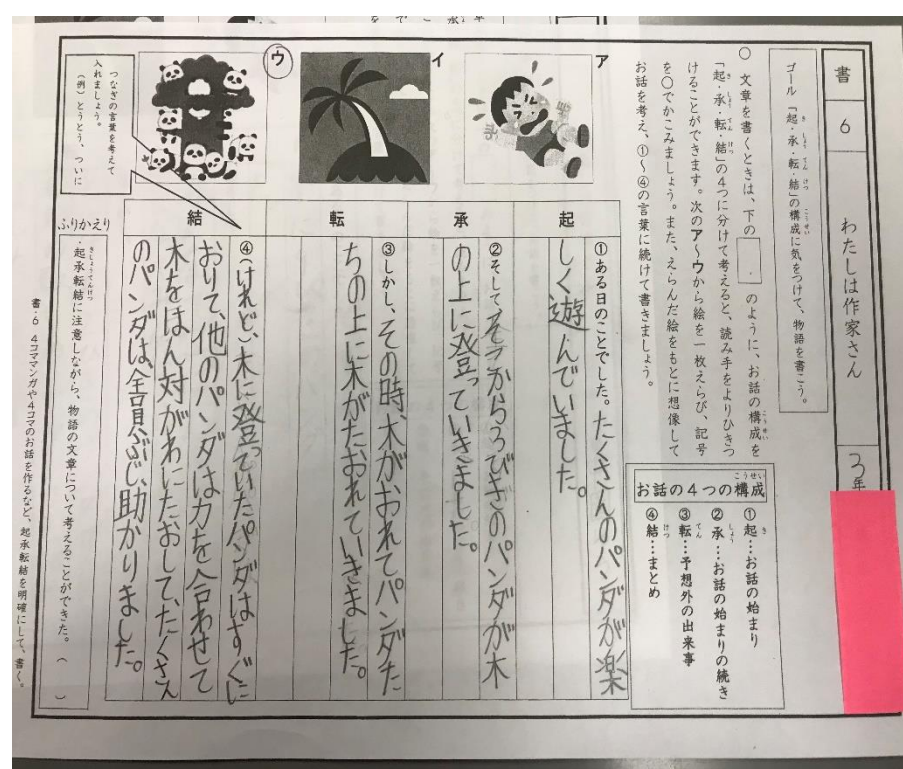
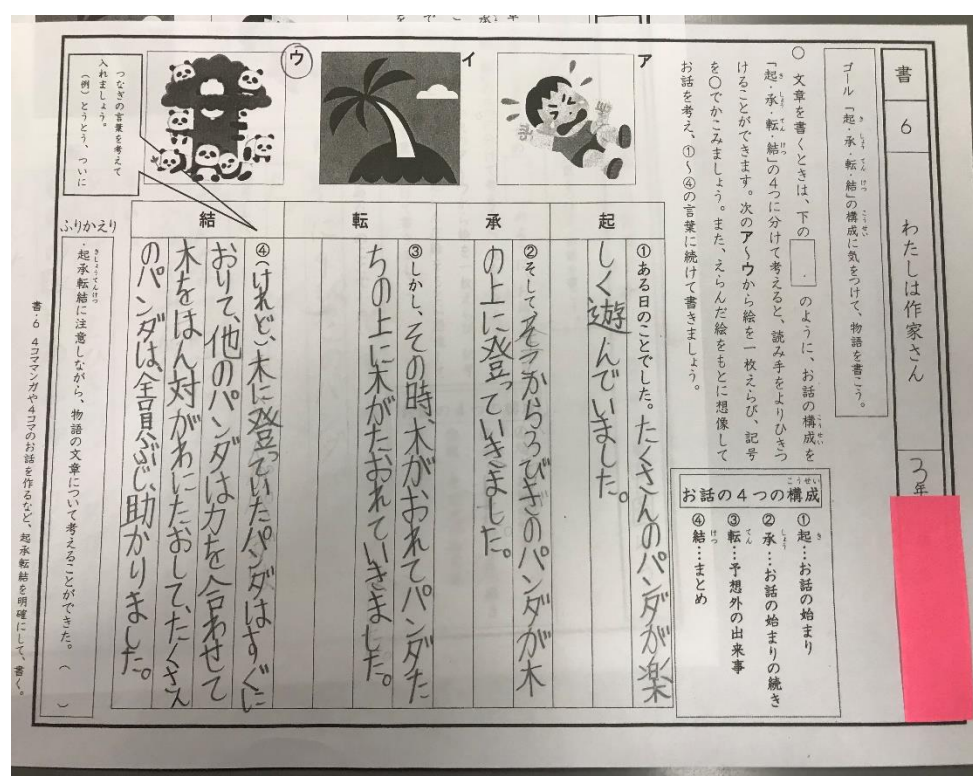


# 「ことばのちから」活用シート 活用事例

【阪南市立桃の木台小学校】

活用シート名	㊸わたしは作家さん			基になった活用シート名	書6 わたしは作家さん
学年	小学校3年	教科	国語	時期	11月
活用場面	文章を書くための事前指導			配当時間	45分
目標	読み手を引き付けるには、起承転結を考えて文章を書くことが大切だと知る。				
活用シート 工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「起承転結」の構成の説明をする。</li> <li>●教師が起承転結のあるパターンと無いパターンの2つの簡単な（短い）お話を作って聞かせる。</li> <li>●どちらが聞いていて引き付けられたか考える。</li> <li>●書く6「わたしは作家さん」シート活用。</li> </ul>				
成果や改善点	<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「起承転結」の「転」は「予想外の出来事」がくること。「転」のある文章と無い文章を比較して「転」があることによってお話がぐっと面白くなることを何度も説明したので、自分なりに考え「予想外の出来事」を上手に考えることができていた。</li> </ul> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●接続詞の意味が理解できていない児童もおり、接続詞の理解を深める必要があると感じた。</li> </ul>				

## 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真等）



楽しんで活動に取り組み、自分の考えたお話を全体で発表したいという声が出た。  
友だちの考えたお話にも興味津々な様子だった。